

まようたんて

vol.116



主な内容

域学連携 さまざまな大学の学生と一緒に地域を創る! 京丹後市夢まち創り

市政トピックス
京丹後市観光情報センター開設

まちのわだい
神谷太刀宮神社の秋祭りで収穫祝う

ほか

2013 11月号
平成25年

10月25日発行
撮影場所：久美浜町



地域課題解決プロジェクトおよび戦略的な大学連携をスタート！

当事業は本市の各地域の課題を地域連携のノウハウのある多様な大学と全市的に連携し、創造的な着眼と発想に基づく持続可能な地域振興につなげるとともに、大学の地域課題解決への取り組みが教育活動の一環（学生の単位取得）となるカリキュラムを構築することにより、継続的かつ戦略的な大学連携の取り組みと

現在進行中の『地域×大学』域学連携事業を紹介します。

地域事業



▲ 慶應義塾大学による現地調査（御旅市場）



▲ 御旅市場フリーマーケット見学の様子

網野・浅茂川・下岡・小浜地域×高崎経済大学・龍谷大学



▲ 高崎経済大学・龍谷大学によるプレゼンテーション

久美浜地域×相愛大学・法政大学・龍谷大学



▲ 法政大学・龍谷大学とのワークショップ

峰山南地域×慶應義塾大学

峰山南地域では、地域にある資源を活用した活性化策を探るため、慶應義塾大学の学生 25 人が現地調査や地域住民とのグループワークを行いました。調査最終日には提言発表を行い、今後はテレビ会議を通じて地域づくり計画を策定し、実際に活動を実践していきます。

観光振興

の資源を発見・発掘するための現地調査では、自転車を使って調査を行ったほか、地元の区長や事業者（約 15 人）、住民の皆さんから地域の情報を収集しました。今後、大学では集まった情報を基に、アイデアの提案・構築を行っていきます。



農村地域活性化



▲ 同志社大学の学生が手掛けた露店

野間地域×同志社大学

野間地域の納涼祭に同志社大学の学生 19 人が参加。祭りの準備をはじめ出店やステージ運営を行うなど、地域と一緒に納涼祭を盛り上げました。



▲ 地域の人から話を伺う龍谷大学の学生

五十河地域×龍谷大学

龍谷大学の学生 31 人は、五十河地域の活性化方策を探るため、現地調査や関係者との交流を行いました。議論を集約していくなかで、古い茅葺民家を移設した民家苑を国際交流拠点として活用するアイデアなど、農村地域ならではの活性化を提案していました。



▲ 商品化されている「黒丹バーガー」

起業アイデアコンペティション

コンペティション参加大学 × 京丹後市内企業

京丹後市起業アイデアコンペティション事業では、京丹後市の地域資源と大学生の「知」と「発想」を融合させた「起業アイデア」を募集し、そのアイデアを市内企業に活用していただくことにより、ニュービジネスの創出による地域産業の活性化を目指しています。3 年前に参加大学の枠を広げ、現在は 5 つの大学の学生が

さまざまな起業アイデアを考えています。京丹後市の特性を生かしたアイデアを考察してもらうため、参加学生を対象に京丹後市見学バスツアーを開催しました。学生たちは、ツアーで得た丹後の魅力をそれぞれ各大学へ持ち帰り、12 月に行われる審査会に向け、起業アイデアを考えます。

一次審査を通過したアイデアについては、起業アイデアコンペティション終了後、利用事業者を募集します。

コンペティション参加大学

- ・京都市芸繊維大学
- ・京都府立大学
- ・京都府立医科大学
- ・京都産業大学
- ・京都ノートルダム女子学校



▲ バスツアーで地元ガイドから話を聞く大学生

目次

index

域学連携	さまざまな大学の学生と一緒に地域を創る！	P2
特集 決算	平成 24 年度	P4
市政トピックス	市観光情報センター開設／213 補助金の見直しを実施 ほか	P12
市政ガイド	使用済小型家電の分別回収を始めます／京丹後市国民健康保険医療費の状況 ほか	P16
まちのわだい	郷土の偉人、上前智祐・さとかえりてん／「岩木そば花まつり」に 600 人 ほか	P20
京都府の広場		P22
健康だより		P23
みんなの広場		P24
敬老訪問		P26
生命の絆		P27
情報ファイル	市の文化財／ジोटピックス／視界違考／宮川優のたんご優遊見聞録／図書館だより ほか	P28
京丹後人 ④	オリーブ作りのパイオニア 田中 治 さん	P32

今月の「きょうたんごで“いいね”」
「秋祭りの宵宮」
(久美浜町一区)



久美浜町一区、神谷太刀宮神社の秋祭りの宵宮が 10 月 12 日に行われ、5 基の日和神楽が区内を練り歩きました。日和神楽の巡行は太陽の恵みに感謝するとともに、明日の好天を願って行われるもの。太陽を模した丸い飾りの周りに、農作物を表現した笹やたくさんの提灯が飾られています。
(関連記事 20 ～ 21 頁)

◆ 一般会計歳入・歳出決算の状況 ◆

歳入は、市税や使用料など市が自主的に収入できる**自主財源**と地方交付税や、国や府から交付される補助金などの**依存財源**に大別できます。自主財源は23・7%で全体の4分の1程度となっている反面、依存財源は76・3%で全体の約4分の3を占めています。自主財源の割合は、この

----- 自主財源は全体の4分の1 -----

これまで大きく変わっていませんが、決算額は合併以降、最も低い額となっており、構成比も昨年度と比較すると0・4ポイントの減少となっています。これは、自主財源の柱である市税のうち、法人税や固定資産税の減少や前年度からの繰越金が大きく減少したことによるものです。

歳入

一般会計
実質収支

一般会計決算の歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は5億4661万円の黒字で、このうち25年度へ繰り越した事業に必要なお金9861万円を差し引いた実質収支も4億4800万円の黒字となりました。

4億4800万円の黒字決算

歳出

性質別では、人件費などの**義務的経費**が全体の47・0%を占めています。公債費は減少しましたが、人件費および福祉関係の扶助費は増加しています。補助金や委託料など市が任意に支出できる**任意的経費**は、歳出全体の38・3%となっています。道路や河川、学校などを整備

----- 防災行政無線整備に3億7千万円 -----

備する普通建設事業費や台風などによる災害復旧事業費を**投資的経費**と言いますが、その割合は14・7%となっています。平成24年度では、丹後地域の防災行政無線整備事業やかぶと山（旧神野）小学校増改築事業、美浜統合保育所用地の購入などを実施しました。

◆ 一般会計決算の特徴 ◆



【衛生費】 4,922万円
▶火葬場建設事業



【教育費】 4億9,000万円
▶かぶと山（旧神野）小学校増改築事業



【総務費】 41万円
▶幸福度指標・事業調査検討事業

—— 市民総幸福の最大化と限りない増進・発展を目指して ——

輝かしい未来の発展のために
平成24年度は、幸福のまちづくり研究会の設置をはじめ、本市の輝かし未来への発展を見据えた施策を行いました。

▼企業立地推進を含めた「商業総合振興条例」のための新経済戦略検討会議の設置や繊維業者への織物合理化設備の導入支援など「産業と雇用の本格的振興」に向けた取り組みを行いました。

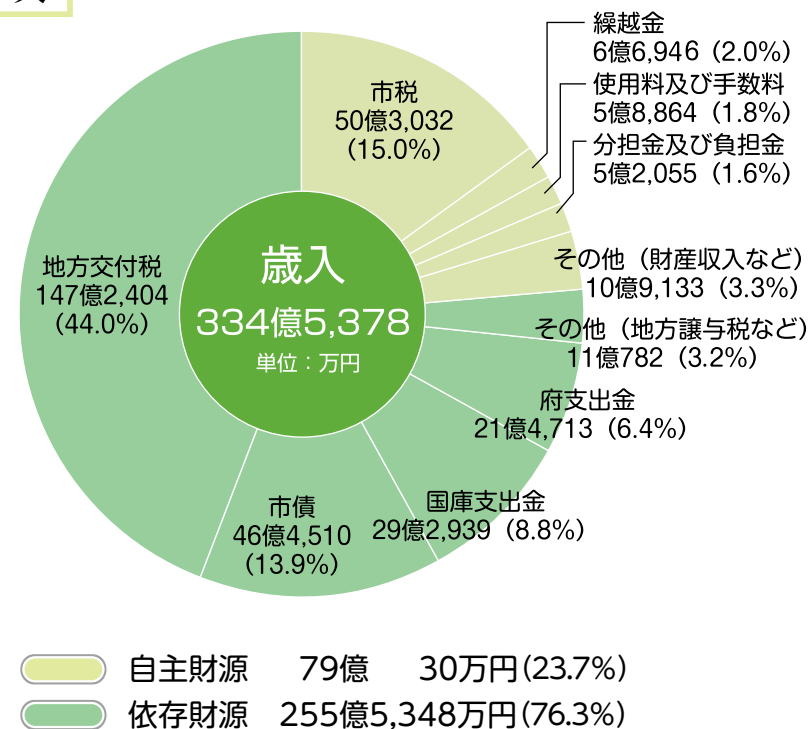
▼液肥による特別栽培米「環のちから」の普及啓発や「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」の創設など「特色や魅力、価値を活かした取り組み」を行いました。

▼再生可能エネルギーの事業化検討委員会を設置し、地域の太陽光、木質バイオマスの調査など具体的な事業化検討を行いました。

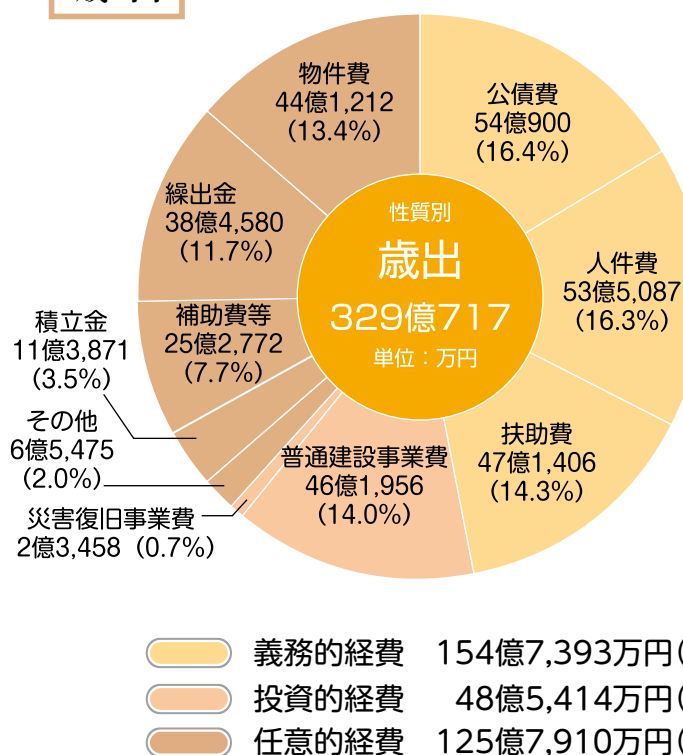
▼京丹後まちづくり青年塾の設置や各市民局へのにぎわい創り推進員の配置などの「ひとづくり」分野、KTR高齢者片道上限200円レール事業の実証実験、「くらし」と「しごと」の寄り添い支援センターの安定運営など「社会基盤づくり」分野にも積極的に取り組みました。

◆ グラフで見る一般会計歳入・歳出決算の状況 ◆

歳入



歳出



平成24年度の一般会計・特別会計・企業会計の各会計決算について、9月定例会に議案提出し、全会計とも認定されました。一般会計の歳入総額は、334億5378万円（前年度比1・0%減）で、歳出総額は、329億717万円（前年度比0・6%減）となりました。24年度は、どのような事業や施策に予算が使われたのか、その概要をお知らせします。



◆ 一般会計歳出 目的別の主な歳出内容 ◆

※②＝平成23年度 伸率＝昨年度の歳出決算からの増加率

農林水産業費

13億5,360万円 (②14億3,688万円) 伸率 △5.8%



▶新規就農者育成事業▶松くい虫防除事業▶漁港整備事業▶農業体質強化基盤整備促進事業▶農業法人誘致対策事業▶雪害支援緊急対策事業 ほか

■有害鳥獣対策事業 4,681万円

災害復旧費

2億2,341万円 (②3億7,503万円) 伸率 △40.4%



▶農地・農業用施設災害復旧事業▶林業用施設災害復旧費▶公共土木施設災害復旧費▶保健体育施設災害復旧事業

■大鼓山線1号箇所災害復旧工事 5,208万円

労働費

1億4,737万円 (②2億1,526万円) 伸率 △31.5%



▶中小企業緊急雇用安定助成金▶シルバー人材センター運営助成事業▶地域雇用環境整備特別対策事業

■くらしとしごと寄り添い支援事業 2,113万円

土木費

22億2,023万円 (②23億9,975万円) 伸率 △7.5%



▶道路橋梁維持補修事業▶除雪対策事業▶都市公園管理▶道路新設改良事業▶急傾斜地崩壊対策事業▶河川維持管理事業▶市営住宅維持管理事業▶公共下水道事業特別会計繰出金 ほか

■街なみ環境整備事業 7,894万円

公債費

54億932万円 (②54億4,712万円) 伸率 △0.7%



▶借入金償還元金▶借入金償還利子▶住民参加型市場公募債元金支払手数料

■市債を活用して整備した間人漁港

議会費

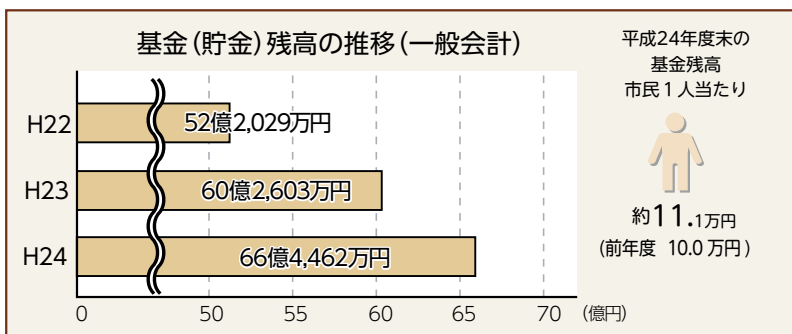
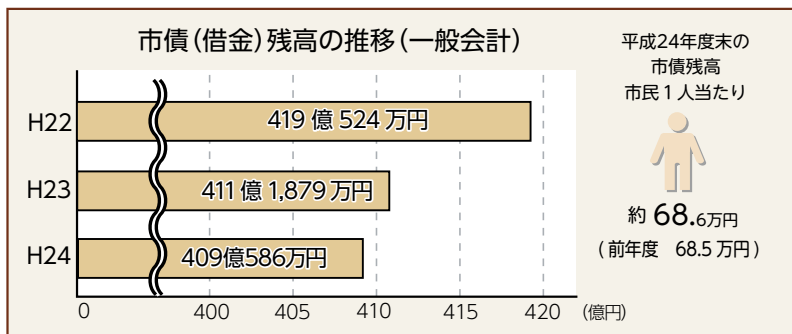
2億4,515万円 (②2億9,049万円) 伸率 △15.6%



▶議会広報事業▶議員活動・議会渉外活動事業▶議員共済会負担金 ほか

■議場音響設備改修事業 1,089万円

◆ 市債(借金)と基金(貯金)の状況 ◆



※市民1人当たりの算出額は、平成25年3月31日現在の人口5万9,633人を基準にしています。
※「通減」とは、数量が次第に減ること。

◆ 一般会計歳出 目的別の主な歳出内容 ◆

※②＝平成23年度 伸率＝昨年度の歳出決算からの増加率

教育費

37億2,658万円 (②29億4,316万円) 伸率 26.6%



▶学校再配置事業▶小学校施設耐震化事業▶小中一貫教育推進事業▶図書館管理運営事業▶小・中学校、幼稚園給食管理運営事業▶市史編さん事業▶毫州市学生交流団受入事業 ほか
■間人中学校体育館改築事業 2億7,469万円

消防費

15億9,059万円 (②12億644万円) 伸率 31.8%



▶消防団員報酬▶団員退職報償金▶消防団活動運営事業▶消火栓整備事業▶災害対策経費▶防災行政無線施設整備事業▶通信指令業務 ほか

■消防施設整備事業 5,935万円

衛生費

35億5,093万円 (②34億5,378万円) 伸率 2.8%



▶自殺予防対策事業▶母子健康支援事業▶火葬場建設事業▶再生可能エネルギー推進事業▶予防接種事業▶総合検診▶竹野川衛生センター管理運営事業 ほか

■健康長寿のまちづくり推進事業 206万円

総務費

42億596万円 (②41億3,310万円) 伸率 1.8%



■ブロードバンドネットワーク運営事業(ケーブルテレビ取材) 3億1,168万円



■丹後建国1300年記念事業 276万円



■地域集会施設整備費補助金 6,227万円



■バス運行対策事業 1億538万円

▶合併特例措置通減対策準備基金積立金▶広報広聴事業▶峰山庁舎サーバー室移転改修経費▶定住・交流促進事業▶幸福度指標・事業調査検討事業▶北近畿タンゴ鉄道利用促進対策事業▶市税等賦課事務▶Xバンド・レーダー先進地視察、住民説明会開催経費 ほか

民生費

91億6,157万円 (②101億6,635万円) 伸率 △9.9%



▶障害福祉サービス事業▶児童手当▶子ども医療給付費▶放課後児童健全育成事業▶児童扶養手当▶生活保護費支給事業▶保育所運営委託▶峰山統合保育所整備事業▶敬老祝い事業 ほか

■男女共同参画推進事業 147万円

商工費

10億7,245万円 (②10億3,953万円) 伸率 3.2%



▶商工業経営安定利子補給金▶信用保証料補助金▶織物合理化設備導入支援事業補助金▶観光協会等支援事業▶遊海水浴場便所改修事業 ほか

■観光のまちづくり推進事業(山陰海岸ジオパーク京丹后市情報センター) 1,901万円

歳出 1億9973万円の減

民生費の大幅な減少と教育費の増加

歳出を目的別でみると、教育費、消防費、衛生費、総務費では増加したもの、民生費、農林水産業費、土木費、災害復旧費では減少しました。

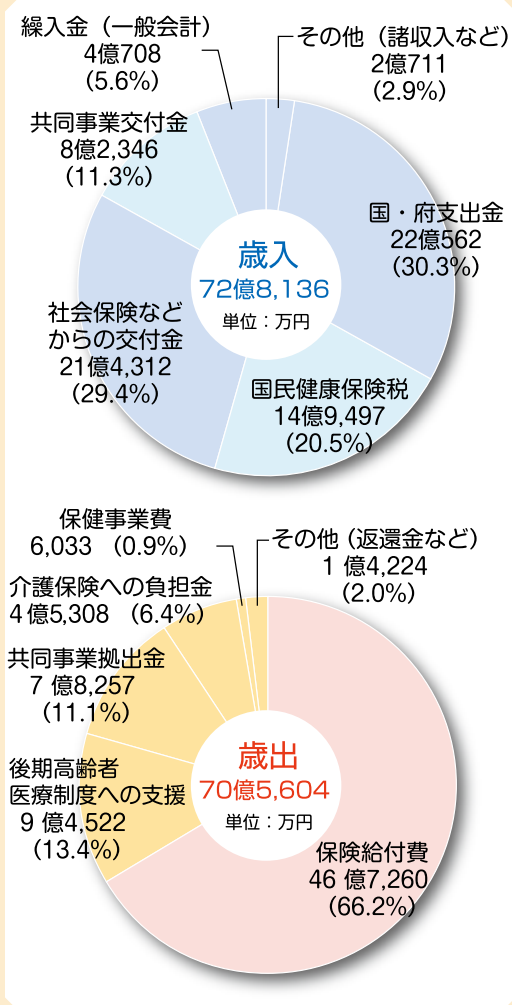
増加した費目の主な要因として、教育費では、かぶと山(旧神野)小学校や久美浜中学校の増改築事業などの増で7億8342万円(26.6%)。また消防費では、丹後地域の防災行政無線整備事業などの増で3億8415万円(31.8%)と大きく増加しています。

一方、減少した費目の主な要因として、民生費では、大宮北保育所整備事

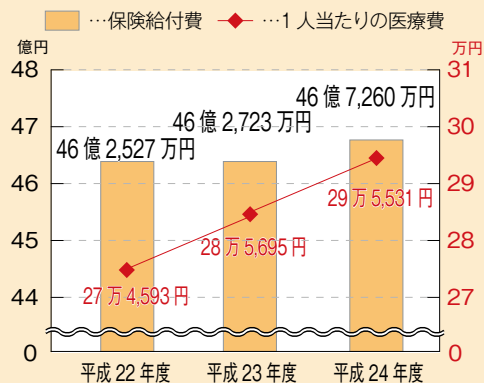
業や児童手当給付費などの減少により、10億478万円(9.9%)と大幅に減少しました。農林水産業費では、国営丹後土地改良事業負担金などが減少し、8327万円(5.8%)の減となりました。土木費では、内水処理対策事業や除雪などの減少により、1億7953万円(7.5%)の減、災害復旧費では、平成23年度の台風2号および15号で被災した農林水産業施設などを復旧したもので、1億5162万円(40.4%)の減となりました。

歳出全体では、1億9973万円(0.6%)の減少となりました。

歳入・歳出の財政状況



保険給付費と1人当たりの医療費



DATA 保険税・医療費を被保険者1人当たりに換算すると...

医療費 (支出)	H23	285,695 円	前年度比
	H24	295,531 円	9,836 円の増
保険税 (収入)	H23	79,489 円	前年度比
	H24	78,887 円	602 円の減

京丹後市の国保加入者 (平成 25 年 9 月 30 日現在)

世帯数: 9,978 世帯、被保険者数: 18,404 人

単位：万円			単位：世帯／人		
	H 23	H 24	(年度末)	H 23	H 24
歳入総額	714,706	728,136	世帯数	10,105	9,955
歳出総額	696,345	705,604	被保険者数	19,036	18,518
差引額	18,361	22,532	うち一般	1,326	1,267
単年度収支	2,442	4,172	うち退職	17,710	17,251

国保会計

実質的な単年度収支、4172万円の黒字

医療費は年々増加、1人当たり29万6千円

厳しい国保財政の継続

平成 24 年度 国民健康保険事業特別会計の決算は、歳入 72 億 8 1 3 6 万円、歳出 70 億 5 6 0 4 万円、歳入歳出の差引額 2 億 2 5 3 2 万円となり、このうち前年度からの繰越金 1 億 8 3 6 0 万円を差し引いた実質的な単年度収支も、4 1 7 2 万円の黒字 (前年度比較 1 7 3 0 万円増) になりました。

決算の状況

歳入歳出ともに前年度を上回る決算となりました。歳入は 1 億 3 4 3 0 万円の増収、歳出は 9 2 5 9 万円の支出増となりました。

国民健康保険税と保険給付の状況

国民健康保険税は、被保

金・介護保険への納付金などの歳出増加が、今後も継続することが予測されます。国保会計の財政運営は、引き続き厳しい状況が続くものと予測されます。

険者数の減少などから前年度を 2 3 8 1 万円下回る 14 億 9 4 9 7 万円となりましたが、収納率 (課税した額に対する収入を得た額の割合) に着目すると、京都府地方税機構の徴収努力などにより前年度を上回る結果となりました。

1 人当たりの保険税額は、被保険者の所得の減少などから、前年度を 6 0 2 円下回る 7 万 8 8 8 7 円となりました。

一方で医療費や出産育児一時金、葬祭費などの保険給付費は、被保険者数が減少しているにもかかわらず、前年度

に比べ 4 5 3 7 万円増加し、歳出総額の約 3 分の 2 を占める 46 億 7 2 6 0 万円に上ります。医療費の適正化を推進

1 人当たりの医療費は、前年度を 9 8 3 6 円上回る、29 万 5 5 3 1 円となりました。医療の進歩や生活習慣病による受診者の増加など、医療費は今後も増加傾向が続くことが見込まれ、国保財政を圧迫するものと予測されます。

市では今後も、医療費分析や医療費請求の審査を強化するとともに、適正な資格管理と届出勧奨、後発 (ジェネリック) 医薬品の普及促進など、医療費の適正化をより一層推進し安定的な国保財政の運営に努めていきます。 (16・17 ページ関連記事)

◆ 特別会計・企業会計の決算概要 ◆

会計名	歳入 (収入)	歳出 (支出)	収支差引額
国民健康保険事業	72億 8,136	70億 5,604	2億 2,532
国民健康保険直営診療所事業	4億 1,174	4億 61	1,113
後期高齢者医療事業	6億 3,544	6億 3,050	494
介護保険事業	55億 1,415	55億 10	1,405
介護サービス事業	6億 3,814	6億 3,196	618
簡易水道事業	11億 5,795	10億 6,813	8,982
集落排水事業	3億 8,515	3億 7,258	1,257
公共下水道事業	23億 6,889	23億 1,711	5,178
浄化槽整備事業	2億 1,571	1億 8,694	2,877
工業用地造成事業	1億 9,840	1億 9,583	257
宅地造成事業	4,516	8	4,508
峰山財産区	673	20	653
五箇財産区	190	9	181
(参考) 合計	188億 6,072	183億 6,017	5億 55

会計名		収 入	支 出	収支差引額	
企業 会計	水道事業	収益的(収支)	6億2,721	7億6,806	△1億4,085
		資本的(収支)	5億7,711	7億8,787	△2億1,076
	病院事業	収益的(収支)	61億8,747	59億6,824	2億1,923
		資本的(収支)	7億9,959	10億9,595	△2億9,636

※収益的 (収支): 営業活動などに伴う収支
※資本的 (収支): 建設改良事業などに伴う収支

◆ 財政健全化にむけて ◆

一般会計と特別会計を合わせた未収金の総額は、約 9 億 2 千万円で、平成 24 年中の不納欠損額は総額で 1 億 3 千万円となっています。

合併特別債の活用期間が平成 31 年まで 5 年間延長されたものの、多くの行政課題が山積する中で、将来を見据え限りある財源を効果的に配分し、本市の発展に向け、京丹後市が一丸となり取り組みを積極的に推進します。

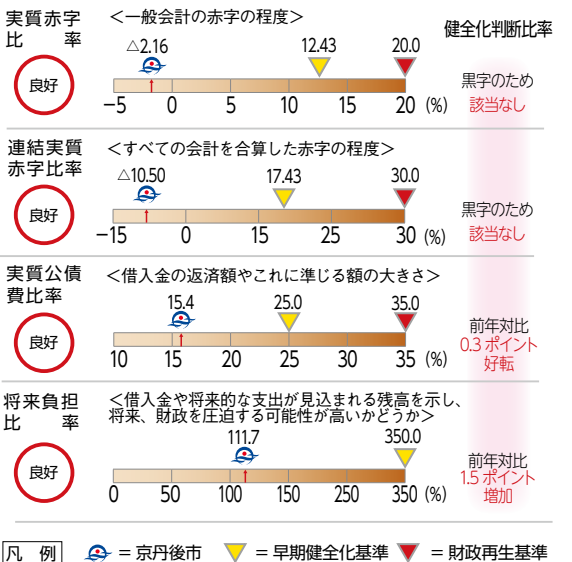
未収金は 9 億 2 千万円

解消に向けた取り組みを推進

◆ 財政健全化判断比率の状況 ◆

平成 19 年 6 月施行の「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により財政指標の公表が義務付けられています。この法律では、地方自治体の財政の健全度を表す指標において、「早期健全化基準」または「財政再生基準」を超えると、財政健全化計画を策定す

ることも義務付けられています。本市では、昨年度に引き続き基準となる 4 つの指標のいずれの数値も、健全化判断比率の基準内となりました。しかし、依然として厳しい財政状況には変わりありませんので、健全な財政運営に引き続き努めていく必要があります。



病院事業 3 年連続の黒字決算

13 の特別会計もすべて黒字決算

特別会計は、特定の収入 (保険料や使用料など) により特定の事業を行うため、一般会計と区別している会計です。本市には 13 の特別会計があり、24 年度の決算状況は左表のとおりです。

また企業会計は、地方公営企業法の適用を受けてその事業収入により経営を行うために設けられている会計です。本市には水道事業と病院事業の 2 つの会計があります。いずれも資本的

収支は収入不足ですが、内部留保資金などで補てんしました。

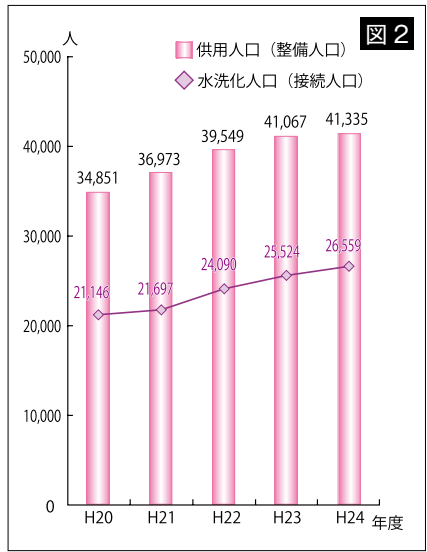
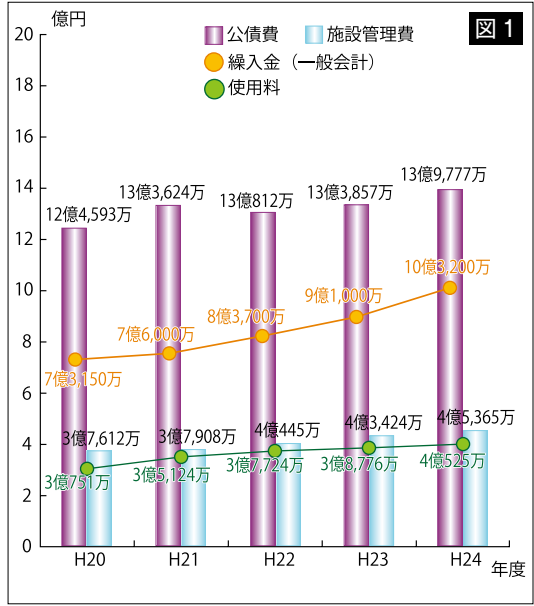
病院事業会計は、平成 20 年度に 4 カ年計画で「市立病院改革プラン」を策定し、最終年度となる 24 年度も組織全体で業務改善を図り、徹底した効率化に取り組んだ結果、収益的収支 (営業成績) は 4 年連続の黒字となりました。

《国民健康保険・上下水道事業会計決算は 9 ページ 11 ページ関連記事》

財政健全化判断指標は全て「基準内」

対前年度比 実質公債費比率 0.3 ポイント好転

将来負担比率 1.5 ポイント増加



平成 24 年度 主要事業

公共下水道事業では、新たに下水道管を 3・6 号布設し、14・9 号供用開始するなど計画区域の整備をすすめるとともに、新たな計画区域の測量・詳細設計業務に着手しました。

また、集落排水事業では、府の河川改修および道路改良に伴う下水道管の移設に着手、浄化槽整備事業では、85 基の浄化槽を整備しました。



府鳥取川河川改修に伴う下水道管移設工事

は約 6500 人増えています。が、接続人口は約 5400 人の増加で、接続率も 3・6 % の上昇にとどまっています。

市では、公共下水道の接続率向上のため、職員および下水道普及推進員による戸別訪問を行っています。

また、利子補給金や浄化槽から下水道に接続した場合の使用料減額、水洗化推進支援事業補助金を継続実施するとともに、同補助金における 65 歳以上のみで構成される高齢者世帯への加算など、より接続しやすくするための制度の充実に努めています。

水洗トイレによる生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、公共下水道や集落排水が供用開始となっている

図 下水道整備課
69・0550

図 終末処理場の老朽化と統廃合

現在、公共下水で 5 施設、集落排水で 9 施設の計 14 施設の処理場があり、古いものでは建設から 20 年が経過している中で、その老朽化対策を行う必要があります。

そのため、平成 24 年度から、公共下水と集落排水との接続を含めた施設の統廃合について検討を始めています。

区域で未接続の方は、早期の接続をお願いします。

下水道会計

一般会計からの繰入金が年々増加

利用者の増加と利用者負担の見直しが課題

下水道 3 会計 多額の繰入金で黒字を維持

下水道 3 会計を合計した平成 24 年度の決算額は、歳入 29 億 6975 万円、歳出 28 億 7663 万円となり、繰越財源 325 万円を差し引いた実質収支は 8987 万円の黒字となりました。

これは、一般会計から多額の繰入金※があるためで、その繰入額も年々増加し歳入に占める割合も 35 % を占めており、この繰入金なしでは会計を維持できない状況となっています (図 1)。

※一般会計繰入金

下水道の公益性から一定の繰り入れが認められているもの。一方で、多額の繰り入れは、事業の受益者負担の原則から好ましくないとされています。

永続的で安定した下水道会計運営のためには利用者の増加と利用者負担の見直しが課題

汚水処理するためには、終末処理場の運転管理や下水道管の清掃、修理など下水道施設の維持管理に多額の費用がかかります。

快適な暮らしを目指して

図 2 は、平成 20 年度からの 5 年間の下水整備人口と接続人口をグラフ化したものです。この間、下水の整備人口

上水道・簡易水道会計

上水道事業、昨年度に続き赤字決算

老朽化施設の更新、料金収入の減少響く

上水道事業が昨年に引続き 単年度収支で赤字

市の上水道事業は、簡易水道事業 (利用率 45 %) と上水道事業 (利用率 55 %) とそれぞれの特別会計で経営しています。

平成 24 年度の決算は、簡易水道事業では、平成 23 年度の料金値上げにより、累積では

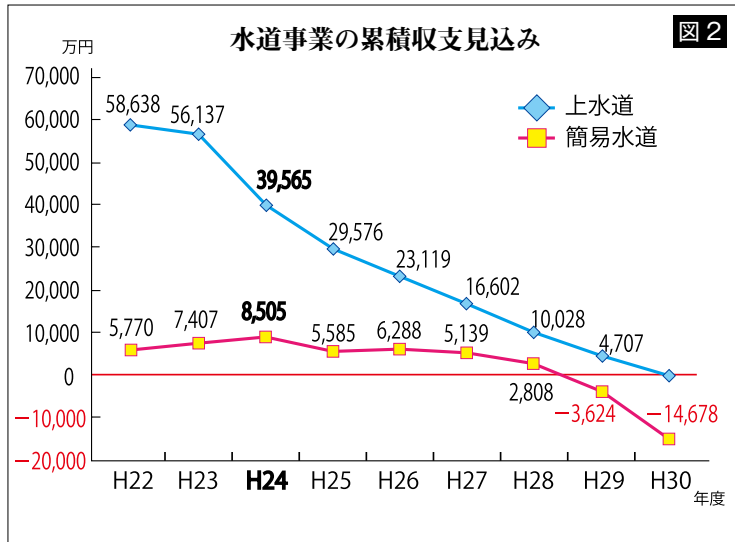
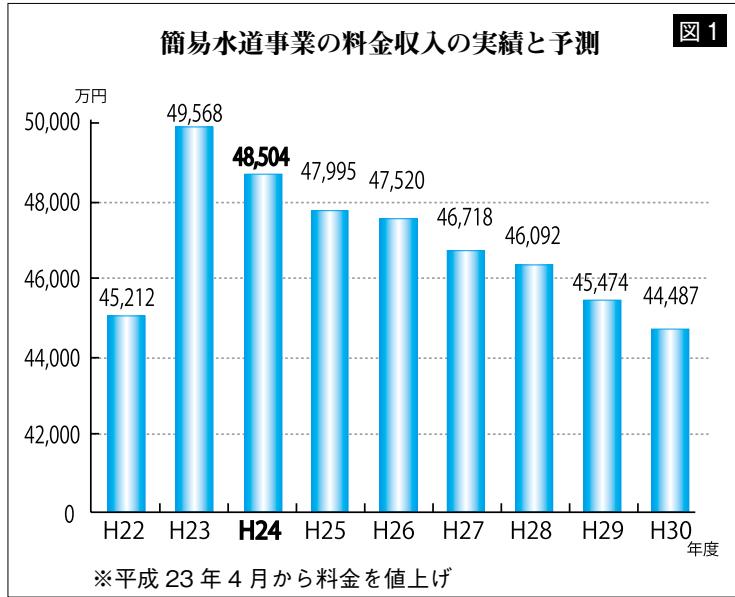
8505 万円の黒字となりました。

上水道事業では、施設の更新に伴う減価償却費および不納欠損処分額の増加、「料金収入」の減少などで昨年に引き続き単年度の経常収支が赤字となり、累積収支 (年度末の累積黒字) が前年度から 1 億 6572 万円減少し、3 億 9565 万円とな

りました。

減少し続ける水道料金

市内の人口減少に伴い水道料金収入は減少し続けています。簡易水道事業では平成 23 年度の 4 月に料金値上げを実施し 22 年度に比べ、約 4400 万円の増収となりま



平成 24 年度 主要事業



上水道事業では、網野町掛津配水池の改良および丹後町荒木野浄水場新水源整備、大宮町善王寺浄水場と大野池浄水場の統合整備を実施完了しました。

簡易水道事業では、久美浜西部簡易水道神谷配水池新設、河梨・口馬地・奥馬地の配水管新設、久美浜北部簡易水道湊導水管の布設を実施しました。



改良工事を完了した善王寺浄水場

安定給水の確保と収支の改善策

簡易水道および上水道のいずれの事業も、水道料金収入の減少は避けられず、また本年から実施された電気料金の値上げによる影響で昨年の予測より早く累積収支において赤字になると予測しています。(図 2)

います。

水道事業の施設の老朽化対策としての施設の更新費に多くの費用が必要となつていますが、統合による給水区域の抜本的な見直しを行い、浄水場などの施設数を減少させ更新費の縮減を図ります。

また、老朽化した水道管の更新により、漏水量を減少させ浄水費用を減少させるなど引き続き、安定給水の確保と費用の削減に努めますが、水道料金収入の減少、電気料金の値上げの影響が大きく、数年後の累積収支の赤字は避けられないものと予測しています。

図 水道整備課
69・0580

観光

K T R 網野駅内で観光情報をワンストップ提供

「市観光情報センター」を開設

本市の豊かな観光資源と全国から訪れる観光客をスムーズに結びつけるため、市内の観光情報を集約し、発信する「京丹後市観光情報センター」を10月1日、北近畿タンゴ鉄道（K T R）網野駅内に開設。観光客にワンストップで観光情報を提供する拠点施設を整備しました。

観光立市の実現を目指す本市では、本年6月「第2次京丹後市観光振興計画」を策定。その重点戦略プロジェクトの一つに、「観光推進体制の強化」を掲げています。

このたび開設した「京丹後市観光情報センター」は、個人旅行の増加と、多種多様な要望に応えるため、「観光ワンストップ窓口」を構築する



観光案内の様子（K T R 網野駅内の情報センター窓口で）

ための拠点施設です。

10月1日に行われた開所式では、市や府、観光関係機関などが開設を祝いました。

設置者の中山市長は、「センターを拠点に観光の情報を一元化して、全国から訪れる観光客のニーズに応えるワンストップ機能を果たしていく、まさに京丹後の観光の玄関口となることを期待します」とあいさつを述べました。

運営は、京丹後市観光協会（長濱孝次会長）が行い、本市に訪れる観光客を温かく迎え、心のこもったおもてなしに努め、魅力ある観光地の形成に重要な役割を担います。

センターにはスタッフが年中無休で常駐し、チラシや観光パンフレット、観光情報サイトを閲覧できるパソコンやタブレットも設置しています。

観光

観光誘客に向けた戦略的な情報発信を企画立案 新たに観光分野の専門委設置



【新任】
（株）よしもとクリエイティブ・エージェンシー
専務 竹中 功 さん

本市の地域資源を活用し、都市部への戦略的な情報発信を通じた観光振興をはじめ、地域経済活性化モデルを開発するため、新たに観光分野における専門委員会を設置。委員には、株式会社よしもとクリエイティブ・エ

ージェンシー（大阪市）の竹中功専務を委嘱しました。

任期は平成26年3月31日まで。

市では、平成26年度の京都縦貫自動車道や舞鶴若狭道の全線開通を見据え、府が実施する「海の京都構想」とも連携しながら、本市独自のエッセンスをもった情報発信と映画制作の撮影誘致による知名度・イメージアップに向けた取り組みなどを検討・実施していきます。

■プロフィール

1959年大阪市生まれ。1981年に吉本興業入社。広報担当を務め、雑誌『マンスリーよしもと』の編集長も兼務。NSC（吉本総合芸能学院）のプロデュースにも携わる。そのほか、映画の製作や講演、執筆活動など多方面で活躍している。

商工業

北近畿新時代の到来を見据え「京丹後市新経済戦略」を策定

プロジェクト100」提案・実行へ

9月制定の京丹後市商工業総合振興条例とあわせて、このほど「京丹後市新経済戦略」を策定しました。この戦略では、100のアクションプランの提案、商工業振興や企業立地推進の基本方向、具体的施策などを取りまとめています。10月からは、企業立地に関する新たな助成制度を設けるなど、戦略に基づき施策の実行に着手しています。

基本理念

京丹後型「新グリーン経済」を構築し、地域経済を活性化

平成26年度に予定される京都縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道の全線開通など、高速道路網などの産業・社会インフラが飛躍的に向上する状況に備え、伝統的な産業基盤の維持・発展と今の産業を守り生かすことを基礎としながら、豊かな自然環境や諸特色を活用して地域の成長・発展を促す新たな経済の仕組み、京丹後型「新グリーン経済」を構築し、地域経済の活性化を目指します。

新たな取り組み

新グリーン経済の構築を目指す未来開拓戦略

◆再生可能エネルギーや環境循

環境を経済活動に展開

——バイオマスや太陽光などの再生可能エネルギー生産の地域全面展開など、再生エネルギー産業を地域に築き、環境と経済の両立と発展を目指します。

◆京丹後型「農商工親連携」の推進

——商工業と農林漁業、観光をからめた地域ビジネスの新展開や新しい産業創出を目指します。

◆京丹後型「ワークスタイル」の創造

——本市の豊かな自然環境や食の魅力を生かし、快適な居住・生活環境を提供するとともに、充足した通信インフラ網を活用した「テレワーク」環境を整備し、起業家、職場誘致などを推進します。

企業立地推進のための施策を大幅拡充

◆企業誘致成功報酬制度「勝手に、国民全員営業マン活動」

——市外の企業で、対象業種に係る事業所の新設を予定している企業に関する情報を提供いただき、市がその企業の誘致に成功した場合に、情報提供者に「企業誘致成功報酬奨金」を支払います。

——報酬金額 最高1000万円（立地企業の市民正規雇用人数により金額を算定）

◆企業立地助成金、奨励金、奨励品の交付

——市独自としては全国最大級、総額最大80億円の支援を行います。（立地に伴い生じる固定資産税額や市民正規雇用人数によって算定）
——対象業種は製造業のほか、製造業類似産業、運輸・倉庫業、情報関連産業などに拡大し、投資規模などの対象要件は大きく緩和します。



センターの開設を祝いテープカットを行う関係者



観光ワンストップ窓口

円滑な観光客の受け入れ、また観光情報の提供を行うため、あらゆる市内観光情報を提供可能なコンシェルジュ業務と、市内の宿泊・飲食業者、各種着地メニューの事業主体（地元）と、観光客や旅行会社等（外部）とをつなぐ機能をもった窓口です。

図 市観光情報センター（市観光協会内） ☎ 62-6300

安全・安心

Xバンド・レーダー配備に伴い 基地対策室を設置



本市の航空自衛隊経ヶ岬分屯基地にXバンド・レーダーが配備

備される計画に伴い、10月1日、丹後庁舎内（2階）に基地対策室を設置しました。
同室では、基地配備に関する疑問や不安など、市民の身近な相談窓口業務、また環境周辺の整備などに関し、地元をはじめ、国や府、関係機関と連絡調整を行います。

図 総務課基地対策室
☎ 69・0012

行いました。

※「京丹後市新経済戦略」は、市ホームページに掲載しています。

図 商工振興課
☎ 69・0440



丹後機械工業協同組合等と共同で「第16回関西・機械要素技術展」に出展



国に対する要望について趣旨説明を受ける参加者（京都府医師会館で）

行財政改革

「個別補助金等見直し方針」を策定

213補助金の見直しを実施

市はこのほど、昨年9月に策定した「補助金等に関する基本方針」に基づき、市が交付する個々の補助金等の見直し内容を示す「個別補助金等見直し方針」を策定しました。

補助金は、行政目的を効果的かつ効率的に達成する上で、大きな役割を持っています。しかし一方で、一度交付されると、長期化・固定化により既得権化してしまいう傾向にあるなど、さまざまな課題があります。

このため、統一基準によって歳出の総額抑制を図るとともに、補助金等の公益性と適切な執行を確保するため、昨年9月「補助金等に関する基本方針」を策定。この方針に基づいて、このほど「個別補助金等見直し方針」

を策定しました。

個別補助金等見直し方針では、市の裁量で見直しができる補助金、交付金及び利子補給金について、各補助金の公益性、有効性、支出根拠となる例規の有無など、さまざまな視点から

その妥当性を検討し、個々の補助金の見直しの方向性と実施年度を定めました。

見直しの対象とした補助金は213補助金です。公益性や必要性が薄れているもの、対象事業が終了するもの、他の費目での支出に見直すものなどについては「廃止」し、他の制度との統合により再構築するものは「統合」することとしています。

また、補助金の助成目的や対象とする経費、助成率等が不明確なものについては、交付の根拠となる要綱等を制定・改正することによりこれらを明確にする

るとともに、助成率は原則として3分の2以下にする、全ての助成制度に終期を設けるなど、制度の「見直し」を行うこととしています。

今後、広く市民の皆さんの意見を聞きながら、個別補助金等見直し方針に示した実施年度を目標に、各補助金の見直しを実施していきます。

※「個別補助金等見直し方針」は、市ホームページ・市政・情報公開「行財政改革」のページに掲載しています。

図行財政改革推進課
☎69・0050

広域連携

丹後・但馬地域の発展に向け豊岡市と合同会議

コウノトリ、公共交通利用など意見交換

兵庫県豊岡市と京丹後市が府県を越えて広域的な連携を図り、丹後・但馬地域の一体的な発展を目指すための「京丹後市・豊岡市合同会議」が10月9日、豊岡市役所で開かれました。

今年で8回目を迎えた会議には、両市長をはじめ幹部職員ら29人が出席。中貝豊岡市長は「お互いの顔を合わせて議論することはとても大切。両市の課題解決に向けお互い刺激になれば」とあいさつされ、中山市長は「来年度には京都縦貫自動車

道および舞鶴若狭自動車道がつながり、京都や名古屋、北陸からのアクセスが非常に良くなる。ますます但馬と丹後が一体的に取り組んでいくことが、交通アクセスの改善と相まって日本中に魅力をより強く打ち出せることにつながる」と述べました。

会議では、災害時の相互応援協定の実施状況など3項目について報告、共通の課題として、コウノトリもめるさとづくりについてや公共交通の利用促進など、4項目について取り組み



合同会議の様子（豊岡市役所で）

状況を報告し、意見交換を行いました。また今年度より、両市の新しい取り組みを紹介し、今後のさらなる連携に向け情報交換しました。

福祉

自殺のない社会づくり市区町村会ブロック研修会（京都会場）

消費増税を受けた「いのち」を守る緊急要望を採択

全国262の市区町村と10府県で構成する「自殺のない社会づくり市区町村会」（事務局・京丹後市）のブロック研修会（京都会場）が10月10日、京都市内で開かれました。研修会では、国に提出する『国民の「いのち」を守る自殺総合対策の抜本的充実に関する緊急要望』が採択されたほか、各自治体の自殺対策に関する情報交換が行われました。

国内の自殺者数は、平成10年に急増し、年間3万人を超えました。その背景には、平成9年4月に消費税が増税され、景気の後退とともに倒産件数や失業者が増加するなどの社会経済状況の激変が要因の一つではないかとされています。

このたび、政府が決定した平成26年4月から消費税率の引き上げに伴い、広く経済的・社会的に弱い立場の人たちにさまざまな負の影響が出て、自殺のリスクが高まることが懸念されています。

ブロック研修会では、この消費増税決定を受け、急ぎよ同

会世話役の中山市長が「国民の「いのち」を守る自殺総合対策の抜本的充実に関する緊急要望』について、趣旨等の説明を行い、本要望が採択されました。

要望の内容は、自治体が実施する自殺対策事業のための恒久的な基金の設置▼都道府県を越えた対策事業のための財源の用意▼具体的な自殺対策を官民が連携して構造的に進め、計画す

る場の常設など。

また、研修会では自殺対策に係る実践的な取り組みについての事例を紹介。グループワークでは、自殺対策についての重要性を改めて認識するとともに、国、地方をあげて、ますます住みやすい、命が大切にされるまちづくり、世の中づくりに向けての取り組みを進めるため、各自治体の現状や課題などについて情報交換が行われました。

人権

人権擁護委員に河田秀樹さん

法務大臣から委嘱

任期満了に伴い、人権擁護委員の本木博さんが退任され、新たに河田秀樹さん（峰山町白銀）が法務大臣から委嘱されました。

委嘱状伝達式は、10月2日

に市役所峰山庁舎であり、法務大臣の委嘱状が廣瀬久夫京都地方事務局京丹後支局長から手渡されました。

任期は、平成28年9月30日までの3年間で。

「自立・就労支援 社会化推進フォーラム」に中山市長が出席

生活困窮者・就労支援策など発表

「仲間と共に、仕事をおこし、地域をつくる、生活困窮者支援・中間的就労の制度化を見据えて」をスローガンとする「自立・就労支援 社会化推進フォーラム」が10月5日、明治大学（東京都）で開催され、中山市長がパネルディスカッションのパネラーとして登壇。本市の取り組みなどについて発表しました。

フォーラムは、生活困窮者が増え続ける中、2015年から国が実施しようとする「生活困窮者自立支援法」について理解を深めようと、日本労働者協同組合連合会が企画したもので、労働組合員や自治体、社協職員ら約300人が参加しました。



パネルディスカッションで本市の取り組みを発表する中山市長（明治大学で）

サポーターセンター」の開設や利他の喜びの充実、市民総幸福の最大化に向けたまちづくりなどについて発表。また一般就労が困難な人の中間的就労※に関して、本市の農地・農業を絡めた新たな構想を述べました。

※「中間的就労」とは、一般的な職業に就く「一般就労」をただちに目指すが困難な人が、本格的な就労に向けた準備段階として、公的支援も受けながら、日常生活での自立や社会参加のために働くことができる就労機会のこと

京丹後市国民健康保険

医療費の状況

参考データ

京丹後市国民健康保険 疾病の状況

世界保健機関（WHO）によって公表された「疾病及び関連保健問題の国際統計分類」によると、疾病は19項目に分類されます。下表は、京丹後市国民健康保険における平成24年度の疾病分類項目別の状況です。上位14位までを示しています。

昨年と順位はわずかに変動したものの、相変わらず高血圧性疾患などの「循環器系の疾患」、歯周病や胃

炎などの「消化器系の疾患」、糖尿病などの「内分泌、栄養および代謝疾患」、がんなどの「新生物」など、生活習慣病の多くや、骨折や捻挫などの「損傷、中毒およびその他の外因の影響」が上位を占めています。

がんなどの「新生物」については、受診件数は昨年と変わらず8位ですが、一人当たりの医療費順位では昨年の3位から2位に上昇しています。

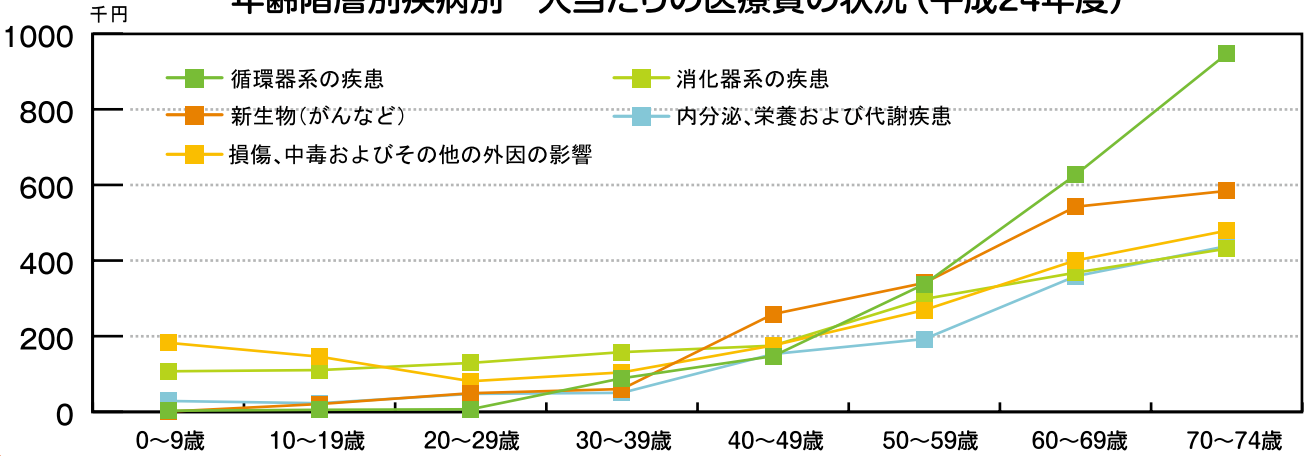
疾病分類項目別の状況（平成24年度）

疾病分類項目	受診件数の順位	一人当たりの医療費順位	受診件数(件)	受診日数(日)	医療費総額(千円)	一人当たりの医療費(円)
循環器系の疾患	1 (2)	1 (2)	27,451	46,587	826,709	43,897
消化器系の疾患	2 (3)	3 (4)	25,172	52,848	544,962	28,937
損傷、中毒およびその他の外因の影響（骨折、捻挫など）	3 (1)	4 (1)	16,543	36,328	468,033	24,852
内分泌、栄養および代謝疾患	4 (4)	5 (5)	16,039	27,536	463,412	24,606
呼吸器系の疾患	5 (5)	9 (8)	11,707	18,673	221,117	11,741
筋骨格系および結合組織の疾患（関節炎など）	6 (6)	6 (6)	11,538	27,859	411,584	21,854
眼および付属器の疾患	7 (7)	11 (11)	9,324	13,195	176,802	9,388
新生物（がんなど）	8 (8)	2 (3)	6,302	18,589	684,302	36,335
精神および行動の障害	9 (10)	7 (7)	5,964	25,090	301,447	16,006
皮膚および皮下組織の疾患	10 (9)	14 (14)	4,972	7,277	50,868	2,701
感染症および寄生虫症	11 (11)	12 (12)	4,018	8,940	125,246	6,650
神経系の疾患	12 (12)	10 (10)	3,863	11,085	214,369	11,383
腎尿路生殖器系の疾患	13 (13)	8 (9)	3,747	10,254	234,252	12,438
症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14 (14)	13 (13)	1,590	3,771	65,874	3,498
その他	-	-	2,612	5,191	89,299	4,742
合 計			150,842	313,223	4,878,276	259,028

※ 数値は、疾病の分類が可能な入院・入院外（歯科を含む）の合計。受診件数の順位および一人当たりの医療費順位のカッコ内は、昨年度の順位

下のグラフは、疾病分類別（医療費の上位5位）の一人当たりの医療費の状況を年齢階層別に示しています。各

年齢階層別疾病別一人当たりの医療費の状況（平成24年度）



平成24年度の京丹後市国民健康保険の医療費の状況がまとまりました。京丹後市国民健康保険では、医療費の総額が年々増加しています。被保険者数が年々減少しているものの、一方で一人当たりの医療費が年々増加し、医療費の総額を押し上げています。

【表1】は、京丹後市国民健康保険に加入されている皆さんの医療費などの推移を示しています。「医療費の総額」「一件当たりの医療費」「一人当たりの医療費」は、昨年と同様にいずれも増加傾向にあります。

京丹後市国民健康保険の医療費増加の要因は、昨年検証しましたとおり（「広報きょうたんこ」平成24年10月号）、主たる医療の対象が急性疾患から、長期の療養を要するがんや高血圧、糖尿病などの生活習慣病といわれる「慢性的な病気」などに変化していること（疾病構造の変化）のほか、医学の進歩による新しい医療技術や検査、新薬の使用などの「医学、医療技術の進歩」と考えられます。

次項の「参考データ」からも見受けられるとおり、京丹後市国民健康保険では、受診件数においても、一人当たりの医療費の額においても、上位には生活習慣病が多く含まれています。

10歳未満の子どもは、医療費高くなる傾向に

【表2】は、平成24年3月から平成25年2月分の一人当たりの医療費を、年齢階層別にまとめたものです。一人当たりの医療費は、年を取るに

つれて高くなる傾向にあります。これは、高齢になると生活習慣病などの慢性的な病気にかかりやすくなるためです。

また、10歳未満の子どもは、けがなどの損傷や、風邪・ぜんそくなどの呼吸器系の疾病にかかることが多く、若年層の中でも医療費が高くなっています。

意識をもって生活習慣を改善

病気に対する治療と同様に、予防も大切です。一人一人が食事や運動、飲酒や喫煙などの生活習慣に目を向け、自分の体を自らで守ろうという予防意識を持つことが重要です。

京丹後市国民健康保険では、特定健診や保健指導、各種ドック事業などを行っています。これらの事業を有効に活用するとともに、日々の生活の改善、適度の運動が生活習慣病などの予防につながります。日ごろから健康への意識を持ち、健康の維持、増進を図りましょう。



【表1】京丹後市国保加入者の医療費などの年度別推移

年度	被保険者数 人	受診件数 件	受診日数 日	医療費の総額 千円	一件当たりの医療費 円	一人当たりの医療費 円
21年度	20,914	188,010	345,393	5,501,707	29,263	263,063
22年度	20,240	186,298	336,214	5,557,763	29,833	274,593
23年度	19,523	184,909	329,280	5,577,625	30,164	285,695
24年度	18,877	181,243	317,899	5,578,748	30,780	295,531

※被保険者数は平均被保険者数。また件数は、被保険者が受診した医療機関などの総数（療養費・移送費は除く）
※各年度の数値は、3月～翌年2月診療分

【表2】年齢階層別の一人当たりの医療費の状況（平成24年3月～平成25年2月診療分）

年齢階層（歳）	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～74
一人当たり医療費（円）	128,516	84,698	76,772	109,206	189,681	166,151	331,825	418,078

（参考資料：京都府国民健康保険団体連合会医統5号）

網野中学校と同校区の小学校は、市教育委員会から「小中一貫教育導入研究校」に指定され、学力の向上

学校長にインタビュー

小中一貫教育では、9年間で途切れなく一人一人を指導する仕組みを整えるとともに、児童生徒の規範意識や社会性も継続的に育みます。小・中学校が連携して児童生徒の学習基盤を整え、指導方法を工夫することにより、今以上の学力向上を目指します。

児童生徒が学力を確実に身に付けるためには、一貫した指導のもとで、系統的な学習を行うことが欠かせません。しかし、これまでの小学校と中学校では指導方法が異なることから、その急激な変化に適応できずにつまづく生徒が出現するなど、必ずしも一貫性、系統性が確保されているとは言えませんでした。

「小中一貫教育」と学力の向上

市教育委員会は、昨年11月に「京丹後市の学校教育改革構想」を策定しました。この構想では、「小中一貫教育」を平成26年度から順次導入し、平成28年度には全ての小中学校で実施する予定です。「小中一貫教育」の内容や学校の取り組みを、シリーズでお伝えします。

小中一貫教育が始まります

Vol.2

等を目指した実践を進めています。そこで、網野中学校の能勢芳幸校長、網野南小学校の西垣豊和校長に取り組みの様子を伺いました。

Q 網野中学校区の子どもの学力は？

能勢校長「全国的な学力調査の結果は、全国の平均値をほぼ満たしています。一方、中学校では学習が難しくなることもあって、学習意欲が低下していく生徒もいます。家庭学習も含めて、学習意欲を一層高めることが、学力を高めることにつながると考えています」

西垣校長「小学校も、学力調査の結果は中学校と同様ですが、中学校で顕著になる学習意欲の低下に対しては、小学校でも課題として取り組んでいく必要を感じています」

Q 小中一貫教育で学力が向上しますか？

西垣校長「大いに期待できます。学力の向上には、学習意欲を高めるなどの授業の工夫が必要です。小中一

貫教育を導入することで、中学校区の全ての学校や教員が力を合わせて授業づくりに取り組む基盤が整うとともに、小中学校の9年間で継続して取り組むことができます。その効果は大きいと考えています」

能勢校長「落ち着いた学校・学級で児童生徒が安心して授業を受けることも、学習意欲を高め学力を向上させるために不可欠です。小学校から一貫して規律ある学校生活について指導し、規範意識を育むなど、学習指導と生徒指導の両面から系統的な取り組みを進め、学力の向上を目指しています」

Q どんな取り組みを行っていますか？

能勢校長「言葉の力を付ける、話をしっかり聴く、時間を守るなどの学習や生活の約束『網野中学校区これだけは！』を作成し、小中学校の児童生徒、教員全員が徹底しています。また、中学校の理科や音楽科などの教員が小学校に出向き、専門性の高い授業を行っています。さらに、中学校の合唱祭に小学生が参加したり、小学校の駅伝競走の練習を中学生が指導したりするなどの交流も、互いの学習や生活に対する意欲を高めることにつながっています」

西垣校長「中学生の頑張る姿を見たり、中学校の先生の授業を受けたりすることで、小学生は自分の進む

Q 今後の予定は？

西垣校長「学力向上にはこれまでも各学校で工夫して取り組んできましたが、中学校区の統一の方針はありませんでした。これからは、網野中学校区は一つの学校だと考え、中学校区の全教員が一層連携してよりよい授業にしていけるための仕組みを作っていきたいと考えています」

能勢校長「今、網野中学校区の保育所・幼稚園、小学校、中学校の保護者に、家庭生活や家庭教育等についてのアンケートを行っています。その結果を分析し、家庭学習の充実や保護者から信頼される中学校区づくりなどを通して、一層の学力充実に努めていきます」



▲網野中生徒と共に駅伝練習を行い、フォームチェックなどに汗を流す網野南小児童たち（網野南小で10月11日）

図 学校教育課
☎ 69・0620

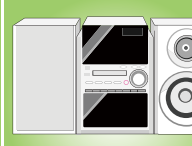
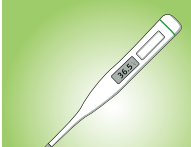
11/1 から

使用済小型家電の分別回収を始めます

携帯電話やデジカメなどの小型家電の廃棄物は「都市鉱山」とも呼ばれ、有用な資源がたくさん含まれています。このような家電をリサイクルすることによって、資源の有効活用と、埋め立て量抑制による最終処分場の延命化を図ることができます。ぜひご協力ください。

回収できるのは、政令指定の28品目

この取り組みは、環境省の「小型家電の回収リサイクルシステム構築実証事業」として実施するものです。

 携帯電話	 電子記憶媒体	 電話・FAX	 プリンタ	 ディスプレイ	 パソコン
 電子楽器	 ゲーム機	 フィルムカメラ	 デジタルカメラ ビデオカメラ レコーダー	 ステレオセット	 デジタル オーディオプレーヤー
 アイロン・掃除機	 時計	 空調機器	 医療電気機器器具	 ドライヤー	 炊飯器

※上記のほか、【マッサージ器】【電子書籍端末】【ランニングマシン（電子表示部）】【ミシン】【園芸機器】【照明器具】【計算機】【計測器、計量機】【こたつ、ストーブ】【電気工具】があります。

●テレビや冷蔵庫は回収しません

家電4品目（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）は回収しません。これまでどおり、家電販売店等にて持ち込み処理をお願いします。また、乾電池は回収できませんので、「有害ごみの日」にお出しく下さい。

●費用は無料

回収ボックスへ投入する際の費用は無料です。個人情報等のデータは、消去してから投入してください。また、いったん回収ボックスへ投入したものは返却できません。回収したものは、国の認定を受けた事業者が分別・破碎・選別したうえで金属資源としてリサイクルします。

回収ボックス設置場所

峰山町：峰山市役所、峰山地域公民館、峰山グリーンセンター、峰山最終処分場
大宮町：大宮市民局、大宮図書館、大宮最終処分場
網野町：網野市民局、網野地域公民館、網野最終処分場
丹後町：丹後市民局、丹後地域公民館
弥栄町：弥栄市民局、弥栄地域公民館
久美浜町：久美浜市民局、久美浜図書館、久美浜最終処分場

投入口
60センチ×25センチ
(奥行60センチ)



お問い合わせ：市民課 ☎ 69-0210



▲趣味の琴を披露する視覚障害者の奥野温子さん(左)

視覚障害者と地域住民の交流を目的とした「2013 あい丹後ふれあいまつり」が10月6日、社会福祉法人丹後視力障害者福祉センター（網野町網野）で開かれ、約300人の来場者でにぎわいました。

会場では、視覚障害者や網野中学校吹奏楽部によるステージ発表のほか、携帯用点字機やパソコンを使った点訳、文章を読んで録音する音訳体験教室などが行われ、参加者は視覚障害者の生活やセンターの活動に対する理解を深めました。

点訳を体験した堺奈津実さん(13)は「難しかったけど、もっと勉強して目の不自由な人が私たちと同じように情報を得られるよう少しでも力になりたい」と話していました。

視覚障害者と地域住民が交流
「あい丹後ふれあいまつり」に300人

10月6日
網野町

「岩木そば花まつり」に600人

風味豊かな手打ちそばに舌鼓

10月5・6日
丹後町



丹後町岩木区の多目的集会施設で10月5、6日の両日、「岩木そば花まつり」が開かれ、区内外から訪れた約600人が打ち立ての風味豊かなそばに舌鼓を打ちました。

都市部など各地のイベントで好評を得ているそばを地元の人にも味わってもらおうと、地域の有志で組織する岩木そば部会が主催しているもので、今年で10回目。

網野町から友人2人と訪れた木崎美恵子さん(63)は、「そばの太さが一本一本違うので食感が楽しい。素朴な味でとてもおいしいです」と笑顔で話していました。

▶高々と太鼓台を掲げる演技奉納を披露する青年たち(久美浜町の神谷太刀宮神社で)



神谷太刀宮神社の秋祭りで収穫祝う

太鼓台を高々と掲げる演技で観客を魅了

10月12・13日

久美浜町

久美浜町の神谷太刀宮神社の五穀豊穡を祝う秋祭りが10月12、13日の両日、同町一区周辺で行われました。

宵宮では、提灯で飾りをした日和神楽が町内を練り歩き、街中が祭りの雰囲気になりました。秋晴れとなった13日には、神谷太刀宮神社境内に5基の太鼓台が集結。担ぎ手の青年らが太鼓台を高々と掲げる演技奉納を披露すると、詰めかけた観客から盛大な拍手が沸き起こりました。

祭りを通じてまちの活性化に取り組む久美浜一区自治振興会の東哲会長は「祭りは地域の誇りであり宝の一つ。観光客がたくさん訪れるような祭りにしたい」と語っていました。



▲決勝戦で力の限り戦う選手たち(黒部対溝谷)

平成25年度弥栄町地区対抗野球大会(主催:市体育協会弥栄支部)が9月29日、弥栄中学校、鳥取小学校の各グラウンドで開かれ、町内7地区が優勝を目指して激闘を繰り広げました。

同大会は、今年で53回目となる伝統行事となっています。

試合では、真夏日となった炎天下の中で、高校生から60歳を越えるベテランまで約100人の選手が参加することもあり、ベンチワーク(ベンチからの指示)が勝敗を分けることも。各チームは、選手を上手に交替しながら最大3試合を戦い抜きました。

決勝戦は黒部対溝谷。総力戦の末、9対7で黒部地区が優勝しました。

選手の家族など、詰めかけたギャラリーからは温かい拍手が送られていました。

黒部チームで監督を務めた吉岡稔さんは「若手やベテランみんなが汗をかきながら協力して掴んだ優勝なので、とてもうれしいです」と話していました。

町内7地区が投打で激闘
弥栄町の野球大会に選手100人

9月29日

弥栄町



▲スタッフの増田さんが読む紙芝居を楽しむ親子

子育てサロン「ぽっぽクラブ」で交流
「悩みや感動を分かち合える場所に」

10月3日

峰山町

0歳児から保育所などに入所する前の乳幼児とその家族が集まる峰山町荒山地区の子育てサロン「ぽっぽ(歩・歩)クラブ」(毎月第1木曜日開設)が10月3日、同区の公民館で開かれました。

サロンは、他地域からの転入者が多い同地区で、母親同士の交流と憩いの場を提供しようと昨年7月に開設したもの。子育て経験者と子育て真っ最中の母親6人が運営しています。

この日は6組の親子が参加。部屋にはスタッフが子育てのときに使っていたおもちゃが広げられ、母親たちはおもちゃで遊ぶ子どもを見守りながら子育ての話を花を咲かせていました。子ども2人と参加した池田智子さんは「このサロンでたくさんのママ友を作ることができました。育児のことだけでなく日頃の悩みを気軽にしゃべりできて楽しいです」と話していました。

スタッフの皆さんは「子育てを教えるのではなく、子育ての悩みや成長の感動を一緒に分かち合える場所にしたい」と語っていました。

まちのわだい

★town topics★



郷土の偉人、上前智祐・さとかえりてん

「点描絵画」「縫い」作品など77点を紹介

10月5日～11月11日

大宮町

大宮町奥大野出身で現代美術作家の上前智祐(神戸市)・さとかえりてんが10月5日、大宮ふれあい工房で始まり、油彩や版画、炭やオガクズを使った立体型の作品など77点が紹介されました。

さとかえりてんは今年3月、自作133点を本市に寄贈いただいたことをきっかけに、たからの杜実行委員会(田中清隆会長)などが、郷土の偉人プロジェクトの一環として昨年に続き開催。今年で3回目。

翌日、「上前智祐作品の世界」と題して横尾忠則現代美術館の井須圭太郎さんが講演を行い、細かい「点描」の油絵を塗り重ねたり、布と糸を素材にして縫い上げた「縫い」など独特の技法について解説。上前さんの「根気強さや緻密さ」が作品に現れ、地道かつ着実に積み重ねていく作風は、海外からも注目されていると紹介し、誰でも真似できるものではないと高く評価しました。

また場内では、90歳を越え、なお現役で活躍する上前さんが、幼少の頃過ごした丹後の思い出などインタビューに答える様子も上映されていました。

来場者らは、「やさしい色合いが素敵。縫い作品はすごい迫力。作品説明を聞きたい」などと感想を述べていました。

11月11日まで開催。無料、水曜休館。



▲場内に展示されている縫い作品や版画を鑑賞する来場者



生活リズムを見直して快適な睡眠を

人生の3分の1を占める睡眠は、健康な生活を送るために重要な役割を担っています。睡眠不足が続くと、仕事や学習の能率が低下するほか、交通事故のリスクが高まります。さらに、生活習慣病やメタボリックシンドローム、うつ病など、心身の病気を引き起こす原因にもなります。今回は、快適な睡眠をとるためのポイントを紹介しします。



睡眠の役割

睡眠は脳が休息するための大切な時間であり、記憶を整理したり、免疫力を高めたりする役割があります。また、睡眠中には成長ホルモンが分泌され、筋肉や骨が成長するほか、体の組織の修復や疲労回復にも効果があります。

不眠が続くときは早めに受診を

2週間以上続く不眠については、ストレス、心や体の病気など個別の原因に応じた対処が必要です。まずは病院の精神科などを受診し、症状をしっかりと伝えて適切な治療を受けましょう。

あなたの睡眠は大丈夫？ 快眠のための生活習慣！10カ条

①毎日同じ時間に起床

体内時計を正しく働かせるために、毎日同じ時間に寝起きする習慣をつけましょう。

②朝の光を浴びる

私たちの体内時計は、太陽の光によって正しく調整されます。朝起きたらまず外の光を室内に取り入れ、太陽の光を浴びて体内時計をリセットしましょう。

③朝食をしっかりと食べる

朝食をしっかりと噛んで食べることで体温が上昇し、脳と体がすっきり目覚めます。

④適度な運動をする

適度な運動をすることで、夜眠りやすくなります。ウォーキングなど少し汗ばむ程度の運動をしましょう。

⑤夜は強い光を避けて、寝室環境を整える

睡眠ホルモンのメラトニンは暗くなると分泌し始めます。寝つきをよくするため、夜になったら部屋の明かりを少し暗くして、テレビやパソコン、携帯電話などの操作は控えましょう。

⑥お風呂はぬるめに、ゆっくりとつかる

39℃から41℃ぐらいのぬるめのお風呂は気分をリラックスさせます。熱いお風呂がいいという場合は、眠る3時間前までに入りましょう。



⑦30分までの短い昼寝で眠気を解消する

短い昼寝は眠気や脳の疲労を解消するだけでなく、認知症の予防にも効果があります。長い昼寝はかえってぼんやりしてしまうほか、認知症発症の可能性が高くなるため注意が必要です。

⑧夕方以降はカフェインの摂取を控える

カフェイン(コーヒー、紅茶、緑茶、チョコレートなど)は脳を覚醒させる働きがあります。眠る3時間前は摂取を控えるようにしましょう。

⑨寝床で悩み事をしない

疲れているときに悩んでも良い考えは浮かびにくく、不眠につながります。

⑩寝る前にお酒を飲まない

お酒を飲むと寝つきは良くなりますが、眠りが浅くなり夜中に目覚める原因となります。また、長く続けると同じ量では寝付けなくなるため、量が増加し、過剰摂取によるさまざまな問題が起こりやすくなるため注意が必要です。



出前講座「睡眠と健康」

健康推進課では、睡眠と健康についての出前講座を実施しています。地区や団体の会合、サロン活動などでご活用ください。

お問い合わせ・ご相談は、健康推進課(☎ 69-0350)



梅本農場代表の梅本 修さん(弥栄町黒部)

梅本さんは「自然の恵みを受けて、健康でおいしい野菜を育て、自然に恩返しする」をモットーに農薬や肥料を一切使用せず、多品目の野菜を栽培している。

京都府では、環境保全と農業に対する府民の理解を深めるとともに、有機農業など環境にやさしい農業に取り組む農業者などの拡大を図るため、「環境にやさしい農業推進コンクール」を開催しています。

ます。牛ふんや鶏ふんなどの動物性堆肥ではなく、河川敷の刈草や落ち葉、もみ殻など、植物性堆肥のみでの土づくりを積極的に進めています。

このような取り組みにより、土着天敵(カマキリやクモなど)が増えたことから害虫被害もほとんどなくなりました。

梅本農場は平成9年、丹後国営農地に就農。11年に市の認定農業者となり、15年にエコファーマーとして認定を受けました。18年には、京都府指導農業者となり、地域の農業者や新規就農者を指導しているほか、NPO法人「エコネット丹後」の一員として、情報発信などを行っています。

京都府農林水産フェスティバル

■日時 11月30日(土) 10時30分～16時30分、12月1日(日) 10時～15時30分

■場所 総合見本市会館「京都パルスプラザ」(京都市伏見区)

■内容 30日(土)午後、「環境にやさしい農業推進コンクール」で梅本農場が表彰されます。

また、市内から14事業者が出展し、丹後地域の特産物の販売や食事の提供を行います。

行っています。

また、市農業経営者会議・学校給食小委員会に参加し、「子どもにうれしい丹後の農産物を食べさせたい」と提案。これが契機となって、学校給食への食材提供が始まりました。

園府丹後農業改良普及センター
(☎ 62・4308)



地元産。旬の京野菜を食べよう！ 『京野菜マルシェ』プレゼントキャンペーン

京野菜の美味しさをPRする『京野菜マルシェ』を12月11日まで実施します。スーパーマーケットなどで京都府産の京野菜を購入し、貼り付けされた『京野菜マルシェシール』を10枚集めて応募すると、抽選で豪華賞品が当たります。

応募締め切り：12月16日(月)

A賞：京都市内のホテルで市内産の旬野菜を味わう「お食事会ペア招待券」50組100名様

B賞：京の逸品を送るカタログギフト「京もの愛用券」20名様

C賞：「丹後コシヒカリ新米5*」15名様

D賞：「京の酒米「祝」の酒720ml」15名様

<丹後管内の実施店>

エコープ京都あみの店・くみはま店

園府農林水産部研究普及ブランド課
(☎ 075-414-4941)

【出展者】(五十音順)
あまべの里朝市、京丹後茶生産流通協議会、(有)京丹後ふるさと農園、しずの丘桑園、丹後一好、(有)丹後路たにうちファーム、(有)丹後ジャージー牧場ミルク工房、(株)丹後水産五八堂

常吉村づくり委員会、野村牧場、平井活魚、フレンドリーファームたんご、米土クラブ、楽農ファーマーズクラブ

園府丹後広域振興局農林商工部企画調整室
(☎ 62・4315)

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

京都府環境にやさしい農業推進コンクール

てんとうむし畑のオーガニックおやさい梅本農場が京都府知事賞

京丹後の食材で簡単レシピ 旬★感 たんごはん Vol.1



作り方

1. 里いもは皮をむいて、ひとくちサイズに切り、さつと茹でてから水でゆすぎ、ぬめりをとる。
2. 野菜は、乱切りにする。こんにゃくは、手でちぎる。
3. もも肉は、ひとくちサイズに切る。
4. 鍋に野菜と里いも、水(100cc)を入れ、5分～10分煮る。
5. 野菜に火が通ったら、もも肉と調味料を加え、煮汁が少なくなるまで煮る。

教えてくれたひと
食生活改善推進委員
宮本 淳子 さん (網野町)

里いもは、きれいに洗って土を落とし、皮が付いたまま湯がいて冷凍しておく、次に使うときに皮がツルつとむけるので、作業の手間が省けます。また、筑前煮(煮物全般)が余ったら天ぷらにして食べましょう。意外だけど、おでんの天ぷらもおすすめてですよ。ぜひ、食べてみてください。

このコーナーでは、地元の方から旬の食材を使った料理を教わり、料理初心者の方の広報マンが、レシピと共に体験レポートを紹介します。

筑前煮

サトイモ ゴロゴロ ゴーロゴロ

材料(4人前)		調味料など	
・里いも	・・・5ヶ	・しょうゆ	・・・大さじ4
・にんじん	・・・0.5本	・砂糖	・・・大さじ3
・たけのこ	・・・100g	・お酒	・・・大さじ3
・ごぼう	・・・1本	・水	・・・100cc
・こんにゃく	・・・1枚		
・干しいたけ	・・・4枚		
・鳥もも肉	・・・200g		



① 日頃から、干しいたけは、いったん水で戻してから冷凍保存しておくとう便利。旨味が凝縮されるよ。使うときは解凍して使ってね。また、材料に、わんこんも入れるとおいしいよ!

作る時のポイント

1. 里いもの皮は繊維にそって、縦にむくこと。手が滑りやすいので、気を付けてね!
2. こんにゃくは、塩で揉んでアク抜きをしましょう。鍋に入れる前に、軽くゆすぐこと。
3. 煮汁が少なくなるまで煮る時に、5分おきぐらいに鍋をゴトゴトふって、味が全体に絡まるようにしましょう。



体験レポート

出来立てアツアツは、里いもがトロっとして美味しかったです。また、いったん冷まして時間を置くと、具材に味がよく染みます。余った筑前煮で天ぷらも作りました。すでに味はよく染みているので、あとは衣をつけて揚げるだけ。揚げたての里いもはトロトロでした!冷めてもお弁当のおかずにも良さそうです。

みんなの声

ご意見箱から

市内の名勝旧跡などに案内標識を設置してください

市内の名勝旧跡などには、案内標識がある所とない所があります。なぜなのでしょう?丹後王国PRの一環としても、丹後を訪ねて来る方々に親切な案内をお願いします。

【住所未記入・60代・男性】

指定文化財を優先的に説明看板や案内看板を設置しています

限られた予算の中で設置しているため、優先順位を決めています。旧町ですでに設置してある看板は、そのまま使用し、新たに設置する場合には、指定文化財(国・府・市指定文化財)を所蔵しているかどうかで判断しています。

【文化財保護課】

秋良い季節ですね。おいしいものがたくさん、柿、栗、ブドウなど、200円バスでぶらり近場の旅いいですね。また肥えるかも。

【久美浜町・20代・女性】

広報クイズの応募はがきから

10月号の表紙のマジックアワーを福知山に住む大切な人と200円バスを利用して見に行きたいです。

「消防の広場より」福知山の事故からガソリンの扱いがものすごく怖いと思いました。私もセルフスタンドでガソリンをよく入れるのですが、正しい操作方法で利用しなければならぬと思います。

【峰山町・70代・女性】

9月14日、水をつなぐグリーン大作戦に参加しましたが、ポイ捨てごみの多さに驚きます。空き缶、菓子袋など自分のごみさえ自分で処理しようと思わない人が増えているですね。ごみのない町、とても気持ちがいいのに残念です。

【大宮町・40代・女性】

【網野町・60代・女性】



夕陽と語らいの宿ネットワーク 第2回 夕陽と語らいの地域大賞

◎ 網野町浜詰 夕日ヶ浦地域の皆さん

夕陽の景勝地として、夕日の路や夕日を観るベンチを設置しているほか、宿泊施設や商店などが一体となって、夕陽の画像展示や夕陽時間の表示、夕日ヶ浦海岸への案内など、夕陽を地域の観光資源としたさまざまな活動に尽力。地域全体で、夕陽を主体にした地域づくりを行っていることが評価されました。



※夕陽と語らいの宿ネットワーク…「客室の半数以上から夕陽を眺めることができる」などの条件をクリアした全国各地の26の宿が加盟。毎年シンポジウムなどを開催し夕陽による宿づくり、地域振興を進めている。

行政相談委員 総務大臣表彰



【行政相談委員】

平成15年から現在までの長きにわたり、行政相談委員として活躍。毎月定例相談所を開設しており、これまで250件以上の相談事案に対応するなど、その功績が評価されました。

吉岡 秀巳 さん(大宮町周知)

平成25年度 京都府献血推進協議会会長表彰



◎ 株式会社峰山鉄工所(峰山町内記)

平成15年度から定期的に、本市における献血実施会場を提供し、社をあげて献血の推進に寄与。長年にわたる功績が評価されました。

平成25年度 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰

多くの市民の協力を得て使用済みのてんぷら油を回収し、資源化する活動を展開。集まった油から精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)を、地元の農家に働き掛け、トラクターなどの

燃料として農作業に使ってもらい取り組みを推進するなど、廃棄物の発生抑制および循環利用に関する活動を継続的に行っていることが評価されました。



バイオディーゼル燃料を給油する野木さん

NPO法人エコネット丹後(理事長 野木武さん)

平成25年度 京都府市町村・地域自治功労者表彰



◎ 京丹後市連合婦人会(会長 安井美佐子さん)

地域の高齢者などが集まるサロンの開設や、一人親同士とその子どもたちの交流の場を提供するなど、地域の子育て支援に尽力。その功績が評価されました。



◎ NPO法人音楽のまちづくり(理事長 田中千穂さん)

地域での楽器の展示会や演奏会のほか、京丹後市内の幼稚園や小学校と連携した弦楽器講座や子ども向けの朗読コンサートを実施。音楽文化の振興に貢献したことが評価されました。

全国国民健康保険診療施設協議会 会長表彰



【弥栄病院看護部長】

昭和54年から34年間の長きにわたり看護師として活躍。平成20年からは、看護部長として部をまとめるとともに病院運営に尽力され、その功績が評価されました。

梅田 智恵子 さん(弥栄町溝合)

生まれてきてくれてありがとう

このコーナーでは、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。ご応募いただいた全ての方を掲載しています。どしどしご応募ください。

詳しくは秘書広報広聴課「生命の絆」係まで
☎ 69-0110



嬉しい男の子!! 親父おじいちゃん
一緒にいっしょ遊ぼうね!! ママより
たくさん笑って、元気に育ってね!!



生まれてきてくれてありがとう。
分からない事はばかりだけど、パパもママも
頑張るから一緒に成長していこうね。



みんな待ってたよ!!
お兄ちゃんにちゅと仲よく♡

こほう 五宝 岳ちゃん(男の子)
9月生まれ・3,166g
母: 友美絵さん 父: 健介さん
(峰山町吉原)

松井 斎ちゃん(男の子)
8月生まれ・2,522g
母: 香織さん 父: 栄作さん
(丹後町久僧)

荒田 咲菜ちゃん(女の子)
9月生まれ・3,298g
母: 恵未さん 父: 大輔さん
(大阪市平野区/実家: 峰山町菅)



私たちのところに生まれてくれて
ありがとう☆
これからずっとよろしくね!!

山口 歩高ちゃん(男の子)
8月生まれ・2,286g
母: 末菜子さん 父: 航路さん
(久美浜町市野々)



元気に生まれてきてくれてありがとう
みんなと会えるのを楽しみに待ってたよ。
これから頑張るね。

くげ 紗月ちゃん(女の子)
9月生まれ・2,784g
母: 智美さん 父: 善広さん
(丹後町此代)



お兄ちゃんと同じ誕生日だよ♡
兄妹仲良く元気に育ってね!!

田中 蘭乃ちゃん(女の子)
9月生まれ・4,008g
母: 友子さん 父: 豊隆さん
(網野町網野)



ご長寿祝い中山市長が表敬訪問

「いつまでもお元気で」

中山市長は9月20日、市内在住の100歳以上の方3人の自宅や施設を訪問し、お祝い品として本市に伝わる浦島伝説とコウノトリの麦わら細工をあしらった色紙を手渡してご長寿をお祝いしました。



▲お祝い品(麦わら細工をあしらった色紙)



▲市長と笑顔で握手を交わす森田さん(108歳)

健康長寿のまち・京丹後
100歳以上は59人
本市には9月末現在、100歳以上の方が59人住っています。高齢化率(65歳以上)は約32%で全国平均の1.5倍ほどですが、100歳以上の方が占める人口当たりの比率は、全国平均の約3倍で、府内26市町村の中で一番高い状況です。

市では、「健康長寿のまち」を特色として、生きがいを持ちながら安心して暮らすことができ、長寿、それ自体を心から喜べる高齢社会を目指して「生涯現役」の環境づくりに取り組んでいます。

9月20日、中山市長はご長寿をお祝いするため、100歳以上の3人を表敬訪問しました。

施設に入所している前田喜代さん(105歳)を訪ねた市長が「ますますのご福寿おめでとうございませう」とお祝いの言葉を述べ、お祝い品として麦わら細工をあしらった色紙を手渡すと、前田さんは「ありがとうございます」と感謝し、お礼に得意の歌を2曲披露。周りから盛大な拍手が送られました。

～ 大長寿の皆さんをご紹介 ～

105歳 前田 喜代さん(久美浜町栃谷)

歌や花の塗り絵が好きな前田さん。長寿の秘訣は「よく食べて、みんなに大事にしてもらうこと」と話していました。



106歳 小國 みよさん(久美浜町油池)

「野菜を育てて家族と食べるのが楽しみ」と話す小國さんは、いろんな作物を育てるのが大好き。毎日畑に通って作業しています。

108歳 森田 きくさん(網野町木津)

最近の楽しみは、デイサービスでゲームをすること。美肌の訳は「小さい頃から入っていた温泉のおかげ」と話していました。



生涯現役フェスティバル 第6回健康長寿のさとづくりフォーラム

☎ 11月9日(土) 10時00分～15時40分(9時30分開場)

所 府丹後文化会館・峰山地域公民館(峰山町杉谷)

◆プログラム◆

10時00分～ 生涯現役! 元気アップいきいきステージ

11時45分～ 『京丹後』百寿人生のレシピ 試食コーナー 長寿弁当販売(100食)

13時15分～ いきいき生涯現役サミット!

「生涯現役実践者」によるトークショー

100歳以上100km走世界記録保持者 宮崎秀吉さん ほか

14時10分～ 『京丹後』百寿人生のレシピ 完成披露講演会&シンポジウム

15時30分～ 故木村次郎右衛門さんを偲んで(映像)

☎ 無料 ※参加者には『京丹後』百寿人生のレシピを進呈します

☎ 長寿福祉課(☎ 69-0330)





▲火山活動による独特の地形や、離島ならではの生態系・文化が感じられる隠岐ジオパーク

フォトピクス



山陰海岸ジオパーク

日本ジオパーク全国大会in隠岐

関係者ら意見交換、利活用策探る

9月9日に国内6カ所目となる世界ジオパークに認定された「隠岐ジオパーク」（島根県隠岐）で10月15、16日の両日、第4回日本ジオパーク全国大会が開催されました。

当日は、本市のほか、日本ジオパークネットワークに加盟する団体の関係者や研究者などが全国から多数参加。3つの分科会に分かれて意見交換などを行い、ジオパークの利活用策を探りました。

「無形文化財を取り入れたジオパーク活動」に関する分



▲大勢の参加者でにぎわう山陰海岸ジオパークブース

科会では、隠岐の暮らしや文化とジオパークとの関係なども紹介され、参加者は無形文化財を有効活用したPR手法について学びました。

また、「自然公園とジオパーク」と題した基調講演（環境省主催）では、自然公園財団の阿部宗広さんが、「自然公園とジオパークの共通点や違いを認識しながら、双方の連携を強化することが必要」と訴えていました。

会場内には全国各地のジオパークを紹介するブースも設けられ、山陰海岸ジオパークブースでは琴引浜の鳴き砂などを紹介し、山陰海岸の魅力を発信しました。

（観光振興課）

宗雲寺 庭園

（久美浜町新町）

京丹後市の文化財 91

宗雲寺は、臨済宗南禅寺派の寺院です。永享4（1432）年に千畝周竹が、荒廃していた天台宗のお寺を禅宗の常喜院として再興しました。

その後、天正10年に久美浜へ入った細川氏の重臣、松井康之が、叔父の玄圃霊三を招き、松井家の菩提寺として、お寺の名前を宗雲寺と改めました。宗雲寺には、松井康之・玄圃霊三の



ひょうたん型の池と北岸の立石群が特徴の宗雲寺庭園

江戸時代に造られた貴重な庭園

肖像画や古文書などが残されています。

宗雲寺の庭園は、北岸からの出島によってくびられたひょうたん型の池と北岸の立石群からなる小規模な平庭です。

現在残る本堂・方丈・庫裏は享和元（1801）年に再建されたもので、庭園もこの時期に造られたと考えられています。

そのため、宗雲寺の庭園は、江戸時代に造られた大変貴重なものとして、昭和59年4月14日付けで京都市指定名勝に指定されています。

（文化財保護課）

丹後古代の里資料館秋季特別展示2「松井康之と久美浜」
11月9日～12月8日
所 丹後古代の里資料館（丹後町宮）
玄圃霊三に関する資料や松井康之の肖像画を展示します。ぜひご覧ください。

Pick-up



民泊先の織物工場で、機械の仕組みや製品の販路先について学ぶ中学生たち

修学旅行で丹後ちりめん学ぶ

横浜市内の私立中学校「公文国際学園中等部」3年生28人が、10月8日から2泊3日の修学旅行で本市を訪れ、丹後ちりめんの歴史や地域のくらしを学びました。

一行は、大宮町や網野町内で機織りや染めなどを営む工房を訪れ、職人の技術を間近に見学するとともに、先駆的な取り組みや伝統の承継について意見を交わしました。また、夜は農家民宿や織物業者宅など6軒に宿泊。丹後ばらずしを調理したり、ちりめんや田舎の魅力の話しに花を咲かせたりして交流し、丹後の文化を満喫しました。

2泊3日の日程を終えた宮田峻さんは「ちりめんの手触りやにおいがとても印象的でした。丹後での体験が一生の思い出になりました」と話していました。

「丹後地酒まつり」に愛飲家700人 ～ 地元の銘酒を飲み比べ ～

丹後の地酒をPRするため、宮津以北の酒蔵などが企画する「丹後地酒まつり」が9月29日、宮津市内のホテルで開催されました。今年で4回目を数え、「酒に合う肴」がテーマ。地元の料理屋などが丹後産の素材を使い、大吟醸酒などそれぞれの銘柄に合う料理を出品するのが特徴で、過去最高となる約700人が歓談しながら地元の酒とアテを楽しみました。

会場では、割烹着姿の女性が燗の腕前を競う「お燗番娘コンテスト」も行われ、愛飲家らは各銘柄の味を飲み比べていました。コンテストに参加した中江ひとみさん（丹後町間人）は、「友達に誘われて参加しました。緊張しましたが、貴重な経験ができました」と話していました。



「お燗番娘コンテスト」で来場者に燗をすすめる中江ひとみさん

丹後建国1300年

古墳時代の甲冑にも流行があった!?

今回の舞台は古墳時代の中期。網野銚子山古墳、神明山古墳の2大古墳時代のすぐ後です。この時期の丹後には、国を動かすほどの巨大な権力を持った首長はいなかったと考えられています。しかし、当時の日本は、朝鮮半島との間で和戦両様の外交を行っていたとされており、丹後は重要拠点の一つであったと考えられています。

そのため、中・小規模の古墳からでも興味深い出土品がたくさん確認されています。そこで、今回は出土品の中から「甲冑」を取り上げ、当時の「流行」を探ってみます。当時、甲冑は、自分たちで作るものではなく、国の中央部から各地の有力者に配布されるものでした。当然、重要拠点だった丹後の有力者たちにも配布されていました。もっとも、甲冑には流行があり、型落ちを配布された有力者もいたとか。では、丹後の有力者たちはどうだったのでしょうか？

産土山古墳（丹後町）から出土した鉄製の甲冑は、当時としてはデザイン、性能とも優れており、流行最先端の甲冑でした。鋼材を打ち伸ばした鉄板を革紐で繋ぎ合



Vol. 5

境界遠くを
はるか丹後を
眺めてみよう

わせており、高い技術力で作られています。また、漆を何重にも塗ってあるためとても頑丈で、錆びません。

しかし、20～30年後にはニューデザインの甲冑が作られます。革紐ではなく、鋲で鉄板を繋ぐ鋲式甲冑で、頑丈で脱着しやすく、生産も簡単になっています。

ニゴレ古墳（弥栄町）では、鋲式がはやった時期から革紐式の甲冑が出土。ということは、同時期は残念ながら型落ちをもらっていたこととなります（写真）。

また、鋲式の甲冑は、離湖古墳（網野町）清濁7号墳（大宮町）から出土していますが、どちらも流行後に配布されたものです。いずれにしても、ときは戦いの世。命懸けで丹後の繁栄を築いた先人たちのおかげで、今の私たちの生活があることを忘れてはいけませんね。

（秘書広報聴課 高倉遼）



▲ニゴレ古墳から出土した革紐式の甲冑（複製）。（丹後古代の里資料館に展示）

漆を塗って頑丈に仕上げ



図書館だより

今月のおすすめ

■やさしいフィンランドー子どものための小百科ー



子ども向け

ビルヨ・ホンカサロ ほか／編
日本・フィンランド文化交流実行委員会
北欧の国「フィンランド」。フィンランドの歴史・自然・産業・文化を子どもたちにやさしく紹介しています。フィンランドが生んだ妖精「ムーミン」も、もちろん出てきますよ。

■駅物語



大人向け

新人駅員が配属されたのは、毎日100万人が乗降する「東京駅」。1分も違わぬ定時発車の奇跡や、東京駅で働く人たちの熱い思いを描いています。(装画の東京駅を見るだけでも、楽しめる一冊です)

11月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	11/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

朱野 帰子／著
講談社

★工作教室でバランスボードを作成

丹後図書室

丹後図書室で9月23日、「バランスボードを作ろう!」と題した工作教室を行いました。

参加した19人は、丸く切り抜いたボール紙を紙バネでつなぎ、カラフルなバランスボードを作成。子どもたちは、色画用紙で作った筒状のコマを乗せて、楽しそうに遊んでいました。



バランスボードに筒状のコマを乗せて遊ぶ子どもたち

朗読の後に
行われたコンサート
の様子
(ヴァイオリン 山下 實さん、ピアノ 糸井 たまきさん)



★朗読コンサートで童話と生演奏楽しむ

峰山図書館は9月29日、大人を対象とした「朗読コンサート」(丹後読み聞かせ実行委員会協力)を峰山地域公民館で開催しました。今年、ヴァイオリンとピアノの演奏と共に、アンデルセン童話『にんぎょひめ』を朗読。観客は「演奏がにんぎょひめの物語と合っていて、情景が目につかぶようでした」と話していました。

さらに、ヴァイオリンとピアノのコンサートも行われ、観客はハンガリーの民族舞曲「チャルダッシュ」や童謡「赤とんぼ」などの生演奏に聴き入っていました。

市職員人事異動

新規採用 [10月1日付]

久美浜病院診療部 部長 辻原 隆是
整形外科

教育委員会事務局 看護師 岸本真由美
大宮第一小学校 (任期付き採用)

異動 [10月1日付] ※カッコ内は前所属

企画総務部 室長 安田 勉
総務課基地対策室(新設) (企画総務部総務課 課長)

企画総務部総務課 課長 赤松 正伸
(企画総務部総務課 主幹)

久美浜病院 看護師 中村小百合
地域医療連携室 (久美浜病院久美訪問看護ステーション)

退職 [9月30日付]

久美浜病院診療部 医長 西久保芳樹
整形外科

京都府丹後文化会館 インフォメーション

平成 25 年度丹後文化芸術祭

ー 中丹文化芸術祭文化交流事業 ー

第 29 回丹後民謡のつどい

時 11/24 (日) (開演 13:00)

所 京都府丹後文化会館 (峰山町杉谷)

因 丹後地域で民謡に携わるグループによる発表

料 入場料 300 円

第 25 回ジュニア文化祭

時 12/8 (日) (開演 13:00)

所 京都府丹後文化会館 (峰山町杉谷)

因 丹後地域の園児から高校生までの団体による合唱やダンス、太鼓などの発表

料 無料

第 29 回写真丹後展

時 11/15 (金) ~ 17 (日) 9:00 ~ 17:00

所 峰山地域公民館 2 階ロビー (峰山町杉谷)

因 写真愛好家の作品を展示

料 無料

主催: 丹後文化芸術祭実行委員会
園 事務局 (京都府丹後文化会館内 ☎ 62-5200)



▲丹後民謡のつどいのフィナーレでは出演者全員で丹後ちりめん小唄を披露します



安全・安心の先に笑顔あり!

半袖が手放せない 10 月も終わりを迎え、ようやく秋がやって来しましたね。市内各地でお祭りも行われ、たくさんの笑顔に包まれたことかと思ひます。笑顔で過ごせるってほんといいことですね (^ ^)

さて、京丹後市では 9 月 20 日から 10 月 20 日まで「京丹後市安全・安心まちづくり強化月間」として、京丹後警察署・関係機関・市民の皆さんも一緒に、防犯と交通安全の意識の向上に向けた啓発強化に取り組みました。FM たんごでも放送で呼び掛けを行い、さらに 9 月 30 日、私宮川優は「1 日警察署長」を務めさせていただきました。制服に袖を通し警帽をかぶると重圧を感じました。

活動としてはパトカーに乗りマイクでの広報、マイン玄関でお客様へ

の啓発などを行いました。もちろん初めての経験で終始緊張しましたが「京丹後を守りたい!」という意識は一層強くなりましたね。せめて今日 1 日は犯罪・事故無く終えることができたらと思っていましたが、犯罪 2 件、人身事故 1 件という結果に…。私の力の無さを思うと同時に、どうすればゼロになるんだろうと本気で考えました。一人一人の意識の問題と言って人任せにしていもゼロにはなりません。犯罪と事故は対照的なもの。事故は『過失』犯罪は『故意』です。故意である犯罪

市政情報番組 FM たんご FM79.4 曜

●京丹後市からのお知らせ

月～金 7:53～7:58、13:00～13:05、16:54～16:59

Check

広報クイズ

今月号の記事の中からクイズを出題します。全問正解者の中から抽選で 5 人に図書カード 500 円分をプレゼント!

- 問 1 大学生と一緒に地域を活性化「〇〇連携」
問 2 「〇〇〇」補助金の見直しを実施
問 3 子育てサロン「〇〇〇クラブ」で親子が交流

◆応募方法

はがきに ①クイズの答え (○の中に入る数字や文字) ②住所 ③氏名 (ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報紙の感想やイラスト、取り上げてほしいテーマなどをご記入の上、秘書広報広聴課まで (宛先は裏表紙を参照)。なお、お寄せいただいた感想やイラストは広報紙に掲載することがあります。※⑥の項目も忘れずにご記入ください。

◆応募締切

11 月 15 日 (金) 当日消印有効。当選者の発表は 12 月号のこのコーナーで。

◆10 月号の答え

問 1 …マジック 問 2 …200 問 3 …水

◆10 月号当選者

田家冬虎さん (丹後町)、森岡孝志郎さん (久美浜町)、富倉江里子さん (峰山町)、小坂ひろみさん (峰山町)、仲村紅音さん (久美浜町)

応募総数 30 人、全員正解でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

宮川優のたんご優遊見聞録



■宮川 優 (みやがわ ゆう)

京丹後コミュニティ放送・局長。FM たんごメインパーソナリティー。朝の情報番組「たんごモーニング・サンド!」(7:00～8:58)を担当。年間を通してイベント MC や各ナレーションにも多数出演

に関しては「被害に遭わないように…」と呼び掛けるけることが多いですが、逆に加害者の心境を把握し、起こさせないという環境づくりも必要かもしれません。

1 カ月の強化期間が終了し、結果期間中発生した犯罪は 13 件、人身事故は 9 件でした。この数字を皆さんはどう思われますか? こうして実態をお伝えすることもゼロへの一歩かと思ひます。FM たんごでは今後も京丹後警察署と協力し京丹後市の皆さんが笑顔で毎日過ごせるよう励んでまいります!

京丹後市国際交流協会

国際交流演奏会



時 11/22 (金) 19:00 ~ 20:30 (開場 18:30)

所 アグリセンター大宮 (大宮市民局横)

定 200 人 (要予約・申し込み多数の場合は抽選) 料 無料
※未就学児の入場はできません。※宝くじ助成事業です。

因 11/18 (月) 必着。往復はがきに、参加希望者の住所、氏名、年齢 (申込代表者は電話番号も) を記入の上、下記へ郵送してください。※ 1 枚で 5 人まで申し込みできます。

問 〒 627-8567 京丹後市峰山町杉谷 889

京丹後市国際交流協会事務局 (企画政策課内 ☎ 69-0120)

往復はがきの記入例

往信 (おもて)

見本

6278567
京丹後市
国際交流協会事務局
行

何れも書かなければならぬ

返信 (うら)

見本

申込代表者の住所
申込代表者の氏名

①代表者氏名、住所、電話番号、年齢
②氏名、住所、年齢
③氏名、住所、年齢
④氏名、住所、年齢
⑤氏名、住所、年齢
※未就学児の入場はできません。



若者・よき者・ばか者がまちをかえる

11月6日に解禁

若さあふれるひと・地域よさを発見してくれる人・ひとつのことに夢中に打ち込むひと



京丹後人

43

kyotangojin

オリーブ作りのパイオニア

田中 治さん (75)

大宮町口大野



手塩にかけて育てたオリーブを丁寧に摘み取る田中さん

突然の農業転身 オリーブ作りに挑戦

大宮町の国営農地で、たわわに実ったオリーブが収穫期を迎えている。植栽から6年目を迎えた田中治さんのオリーブだ。60歳を越えるまで機織りに注力した田中さんが、突然農家に転身。70歳からオリーブ農家となった理由を尋ねた。

機織りに生まれ、子どものころから機音を聞いて育った。家に田畑はなく、食べ物は全て買っていた。それは、当たり前のことだった。

しかし、基幹産業の機織りにだんだんと影が見え始めた頃から、丹後に新しい産業が必要だと思い始めてきた。

また、30年ほど前から「食料自給率の低い日本では、将来食料難が起こる」といったニュースを見聞きするようになり、食料難に対する危機感も募らせていた。というのも、田中さん自身、食には苦難の思い出がある。

「戦後の食料難のとき、母が嫁入りに持ってきた着物を売って、わずかな食べ物と交換して帰ってきた。子ども心に悲しかった。それだけではない。『ご飯はわずかしかないために木の葉を混ぜて量を増やした。木の葉ご飯や大豆のカスの味は、今でもはっきり覚えている』という。

田中さんは、「食料難でも、丹後には米、魚、野菜はある。だけど調理に欠かせない。油は自給率2割ほどしかなく、手に入らなくなる。油を作れば、食生活は守られるし、同時に新たな基幹産業にもなりうる」と考えた。

— 未来の子どもたちに、

自分と同じ思いは絶対にさせない —

田中さんの挑戦が始まった。

オリーブは、種々の油の中でも比較的簡単に育てることができ、油の搾取も効率的で栄養価も高いとされている。そこで6年前、4種類300本のオリーブを植樹した。

ところが、現実には簡単にはいかなかった。農業の『の』の字も分からず、全てが手さぐりで、失敗の連続だった。「最初は枯れて枯れて…」と田中さん。丹後にはオリーブ作りの例がないため、同先進地、小豆島(香川県)に何度も足を運び、土作りや肥料、剪定などの技術を一から学んだ。自分の畑が気になり「用がなくても毎日様子を見にいった」と当時を笑う。

その甲斐あって、昨年は初めて収穫を体験。実を付けたのは1種類のオリーブで、60キロと少量だったが、確かな手ごたえをつかんだ。今年は、4種類約200キロの収穫を見込む。そしてオリーブオイルの搾取も行う予定だ。将来は、「オリーブを通じて観光農園を造り、イタリアンレストランやホテルを建設したい」と夢を語る。

70歳を越え、「病氣もたくさんした。今も体はボロボロだけど、オリーブ作りへの張り合いでもっている」と話す田中さん。その心の支えは「限界への挑戦」という。

「なんぼ年を取っても、ある程度の苦労はしないといけない。憩いの場や遊びも大切だけど、高齢者もできる限り社会に貢献し、そういう姿を若者たちにも見せていきたい」。

田中さんの挑戦は、まだ始まったばかりだ。

つぶやき

▼今月号から新コーナーが始まりました。きっかけは、日々読者の皆さんからいただくお手紙。「おいしい料理を紹介してほしい」▼担当することになった私たち、さっそく企画会議。『どんな料理を紹介しよう?』せっかくなので地元食材を使った料理がいいかな?それなら、京丹後の食材を旬の時期に皆さんに食べてもらえるようにしたいよね!▼辿り着いたのが「旬★感たんごはん」。「地元食材のおいしい食べ方を知っているのは地元の方だ!」ということで、市民の皆さんにも料理の先生として参加していただきます▼「作って食べたらおいしかった」「この食材を使ってみたら?」「私の自慢レシピを紹介するよ」、そんな風に皆さんに言っていただけのようなコーナーを目指します。このレシピが皆さんの笑顔に繋がっていきますように!希・織

人口・世帯数

男	28,589人 (-19)
女	30,792人 (-22)
計	59,381人 (-41)
世帯数	22,586世帯 (-17)
9月30日現在、カッコ内は前月比。	
住民基本台帳(外国人含む)による。	

生涯現役フェスティバル
第6回健康大長寿のさとづくりフォーラム

日 時: 11月9日(土) 10:00~15:40
場 所: 京都府丹後文化会館(峰山町杉谷)
入場料: 無料